本文

第72213号

官報 第七千二百十三號 明治四十年七月十六日 火曜日 印刷局

○省令

内務省令第十七號

明治三十九年七月内務省令第二十一號但書中「明治四十年十二月三十一日」ヲ「明治四十一年十二月三十一日」ニ改ム

明治四十年七月十六日　　内務大臣　原敬

内務省令第十八號

明治三十九年七月内務省令第二十一號第三改正日本藥局方中左ノ通改正シ明治四十二年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十年七月十六日　　内務大臣　原敬

「流動石炭酸」ノ次ニ左ノ如ク加フ

Acidum carbolicum pro desinfectione.

防疫用石炭酸

防疫用石炭酸ハ無色或ハ微ニ紅色ヲ帶フル長キ尖鋭ノ結晶ヨリ成レル塊ニシテ特異ノ臭氣ヲ有シ約三十五度ニ於テ熔融シ約百八十度ニ於テ沸騰ス酒精、エーテル、グロヽフォルム又グリセリンニ隨意ノ比例ニ於テ澄明ニ溶解ス

本品ノ水溶液ハ過クロール鐵溶液ニ由テ紫色ヲ呈シ「ブローム」水ニ由テ白色絮狀ノ沈澱ヲ生ス

本品ハ焦性若クハ不快ノ臭氣ヲ有ス可カラス又本品ヲ燃化スルニ固性物ヲ殘留ス可カラス

本品ノ熔融セルモノ一容量ハ四容量ノ「ナトロン」濃液ニ殆ト澄明ニ溶解スヘシ

本品十分ニ水一分ヲ混和スレハ澄明ノ液トナリ更ニ多量ノ水ヲ加フレハ溷濁シ二百分ニ至レハ復タ溶解シテ澄明ノ液トナルヘシ

注意シテ貯フヘシ

「石炭酸水」ノ次ニ左ノ如ク加ヘ「消毒用石炭酸水」ヲ削ル

Aqua carbolisata pro desinfectione.

防疫用石炭酸水

防疫用石炭酸水ハ防疫用石炭酸ヲ取リ常水ニ溶解シ之ニ鹽酸ヲ和シ製スヘシ

九十四分(94,0)

一分(1,0)

(第三表)中「流動石炭酸」ノ次ニ「防疫用石炭酸」ヲ加フ

「日本藥局方藥品索引」中(ハ)ノ部「發烟硝酸」ノ次ニ「防疫用石炭酸」又次ニ「防疫用石炭酸水」ヲ加ヘ(セ)ノ部「消毒用石炭酸水」ヲ削ル

「INDEX NOMINUM.」中「A.」ノ部「Acidum carbolicum liquefactum」ノ次ニ「Acidum carbolicum pro desinfectione」ヲ加フ

○達

會計檢査院達第二號

關東都督府特別會計規則ニ依リ歳入徴收官ヨリ證明スヘキ關東都督府特別會計歳入徴收額證明ノ程式ハ明治三十四年會計檢査院達第二號及第四號ノ各徴收額證明規程ヲ準用スヘシ

明治四十年七月十六日

會計檢査院長　法學博士男爵田尻稻次郎

○告示

農商務省告示第百七十八號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十年七月十六日

農商務大臣　松岡康毅

國	郡	村	大字	字	地番	地目	面積	所有者
薩摩	日置	日置	日置	讀訪之後	大字〇〇二ノ口	山林	〇ヘ〇六	國
同	同	同	同	宮下	五二〇〇ノハ	同	一〇一三	同
同	同	同	同	庵ノ下	八七五五ロ	同	一〇一二	同
同	同	薩摩	宮ノ城	乘名	二七〇七	同	四二一〇	同
同	同	同	高城	西力	三六四〇ノ一	同	七三二八	同
同	同	同	同	龍	一四二一	同	八三一〇	同
同	同	出水	上出水	妹嶽山	五二七二ノイ	同	一六六一〇七	同
同	同	同	上鶴洲	道山口	一〇九〇ノロ	同	四一〇〇	同
大隅	姶良	東國分	小〃	山ノ口	同	同	三七一〇	同

五分(5,0)

同　梁野　米永　宮ノ脇　四円一ノイ　同　七八〇三　同
同　蟹瞰　末吉　鎮防方　鎮防山　九八一五　同　七〇〇〇　同
同　肝屬　佐多　邊蹄　樓原　四円一〇　同　七三八八　同
同　同　同　梁栖　〇六一八　同

遞信省告示第四百十八號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十年七月十六日　遞信大臣　山縣伊三郎

英貨	一パウンド	円七七九五九二	九
	一シルリング	円八九八〇	2/0½ 即チ 二「シルリング」〇「ペニー」五〇〇
	一ペンニー	四〇八二	
佛貨	一フランク	三九〇九〇	一圓ニ付二「フランク」五十五「サンチーム」八二〇
米貨	一ダラー	二〇一〇〇五	一圓ニ付49½即チ四十九「セント」七五〇
	一セント	二〇一〇	
獨貨	一マルク	四八二二〇	一圓ニ付二「マルク」〇七「フェンニヒタロ」三八三
蘭貨	一フロリン	八二六二〇	一圓ニ付一「フロリン」二十一「セント」〇三六
墨地利貨幣	一クローネ（墨）	四一三三〇	一圓ニ付二「クローネ」四十一「ヘルレル」九五五「フィルレル」
洪牙利貨幣	一コロナ（洪）		
香港洋銀	一ダラー	一〇八二〇八	一圓ニ付九十二「セント」四一四
	一セント	一〇八二	
墨銀	一ダラー	一〇九〇〇〇	一圓ニ付九十一「セント」七四三
	一セント	一〇九〇	

（備考）羅馬尼貨幣「ルー」及バニヲ換算割合ハ佛貨換算割合ニ同シ　墨香港爲替中劉公島及鄂波ニ據規スルモノニハ墨銀換算割合ヲ適用ス其他ノ地方ニ據規スルモノニハ香港洋銀換算割合ヲ適用ス

遞信省告示第四百十九號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ヲ設置ス

明治四十年七月十六日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱	位置	等級
宮田郵便局（ミヤタ）	兵庫縣多紀郡北河内村	三等

遞信省告示第四百二十號

本月二十日限リ左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス

明治四十年七月十六日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱	位置
大山郵便局	兵庫縣多紀郡大山村

統監府告示第九十七號

韓國政府ハ本年七月日法律第四號國有未墾地利用法ヲ發布セリ其ノ譯文左ノ如シ

統監　侯爵伊藤博文

明治四十年七月十一日

法律第四號

國有未墾地利用法

第一條　國有未墾地トハ民有ニ非サル原野荒蕪地草生地、沼澤地及干潟ヲ謂フ

第二條　國有未墾地ハ本法ノ規定ニ依リ之ヲ貸付スルコトヲ得

第三條　貸付ヲ受ケタル者豫定ノ事業ヲ成功セタルトキハ農商工部大臣ハ其ノ貸付ヲ受ケタル者ニ對シ其ノ土地ヲ拂下又ハ付與スルコトヲ得

第四條　貸付ヲ受ケムトスル者ハ農商工部大臣ニ出願シ許可ヲ受クヘシ

第五條　貸付ヲ受ケタル者ハ農商工部大臣ノ定ムル所ニ依リ貸付料ヲ納付スヘシ

農商工部大臣ハ公益其ノ他ノ事由ニ依リ必要ト認ムルトキハ貸付料ヲ減免スルコトヲ得

第六條　貸付ヲ受ケタル者ハ農商工部大臣ノ許可ヲ受クルニ非サレハ其ノ權利ヲ賣買、讓與シ又ハ擔保ニ供スルコトヲ得ス

貸付ヲ受ケタル者ノ權利ハ之ヲ相續スルコトヲ得

第七條　國有未墾地利用ノ方法公益ヲ害スル虞アリト認ムルトキハ農商工部大臣ハ其ノ改良又ハ停止ヲ命スヘシ

第八條　農商工部大臣ハ左ノ場合ニ於テ貸付ノ許可ヲ取消スコトヲ得

一　詐僞又ハ錯誤ニ依リテ許可ヲ與ヘタルコトヲ覆見シタルトキ

二　貸付ヲ受ケタル日ヨリ一箇年以内ニ事業ニ著手セサルトキ又ハ著手後相當ノ事由ナクシテ豫定ノ進行ヲ爲ササルトキ

三　前條ノ命令ニ從ハサルトキ

四　貸付ノ許可ノ條件ニ違背シタルトキ

五　法定又ハ指定ノ期間内ニ貸付料又ハ罰金ヲ納付セサルトキ

第九條　本法ニ依リ拂下又ハ付與シタル土地ノ稅率ハ其ノ翌年ヨリ五箇年間ハ其ノ土地所在ノ道ニ於ケル最下級ニ屬スル土地ノ負擔ノ三分ノ一トス

第十條　自己ノ便宜ニ依リ貸付ヲ受ケタル土地ヲ返還シタル場合又ハ第八條ノ規定ニ依リ貸付ノ許可ヲ取消シタル場合ニ於テ其ノ土地ニ存在スル構築物其ノ他ノ物件アルトキハ所有者ハ農商工部大臣ノ指定スル期間内ニ之ヲ除去スヘシ其ノ期間内ニ除去セサルトキハ其ノ物件ハ國ノ所有ニ歸ス

第十一條　本法ノ規定ニ依ラスシテ國有未墾地ヲ利用シタル者ハ五圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

前項ノ處分ハ農商工部大臣之ヲ行フ

第十二條　本法ヲ施行スルニ必要ナル命令ハ農商工部大臣之ヲ定ム

第十三條　本法及施行細則ノ規定ニ依ル處分ハ統監ノ同意ヲ經ルヲ要ス

第十四條　三町歩（執筆）ヲ超ヘサル國有未墾地ノ利用ニ付テハ當分ノ間舊慣ニ依リ本法ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

附則

第十五條　本法發布前ニ國有未墾地ノ利用ノ許可ヲ受ケ其ノ效力尙存續スルモノニ付テハ本法施行ノ日ヨリ三箇月以内ニ農商工部大臣ノ認證ヲ請フヘシ其ノ認證ヲ受ケタルトキハ第四條ノ許可ヲ受ケタルモノト見做ス

認證ヲ受ケタル者其ノ事業ヲ成功シタルトキハ農商工部大臣ハ其ノ認證ヲ受ケタル者ニ對シ其ノ土地ヲ拂下又ハ付與ス

第十六條　本法ニ抵觸スル法令ハ之ヲ廢止ス

第十七條　本法ハ光武十一年九月十五日ヨリ之ヲ施行ス

○敍任及辭令

○明治四十年七月十五日

任統監府書記官　統監府屬　生田清三郎

敍高等官七等

兵庫縣多紀郡城北村ノ内藤岡口村二百五十四番地　西井　つね

故陸軍歩兵二等卒西井松之助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ

福井縣丹生郡宮崎村古屋第三十一號十四番地　木村　はな

故陸軍歩兵上等兵木村市藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百六拾圓ヲ賜フ（以上七月十日陸軍省）

第六憲兵隊附被仰付

第六憲兵隊長

免本職補第一聯隊附

歩兵第五十六聯隊附被免

補歩兵第五十三聯隊附

歩兵第六十二聯隊附被免

補歩兵第六十一聯隊附

免本職補歩兵第四十四聯隊中隊長

免本職補歩兵第二十二聯隊大隊副官

免本職補歩兵第五十七聯隊大隊副官

野戰砲兵第十八聯隊附陸軍砲兵中尉　小原　正夫

免本職補陸軍野戰砲兵射擊學校教官兼同校教導大隊附（以上七月十日同）

三笠艦艦長被仰付　海軍兵曹長　高橋岩太郎

横須賀海軍工廠附被免橫須賀海兵團附被仰付　海軍船匠長　福屋　彌介

第七二一三號　明治四十年七月十六日（第三種郵便物認可）

横須賀海兵團附被免横須賀海軍工廠附被仰付　海軍船匠長　村田久太郎

横須賀海軍工廠艤裝委員附ヲ命ス（以上七月十日海軍省）　海軍船匠長　村田久太郎

學術研究ノ爲東京高等師範學校教諭　稻葉　彦六

學術研究ノ爲千葉縣下富浦地方ヘ出張ヲ命ス（七月東京高等師範學校）

東京高等師範學校教授　小川　正孝

二級俸下賜

（各通）

東京高等師範學校教授　小川　正孝

二級俸下賜

（各通）

三級俸下賜

（各通）

五級俸下賜

（各通）

六級俸下賜

（各通）

七級俸下賜

十級俸下賜

東京大林區署在勤ヲ命ス　山林技師　國司　道輔

東京大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　竹内金太郎

高知大林區署在勤ヲ命ス　山林事務官補　竹内金太郎

高知大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　片山　三郎

鹿兒島大林區署在勤ヲ命ス　山林事務官補　片山　三郎

鹿兒島大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　小野田直家

長野大林區署在勤ヲ命ス　山林事務官補　小野田直家

長野大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　中岡　登市

大阪大林區署在勤ヲ命ス　山林事務官補　中岡　登市

大阪大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　齋藤　鎌治

宮城大林區署在勤ヲ命ス　山林事務官補　齋藤　鎌治

宮城大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　伊夫伎準一

秋田大林區署在勤ヲ命ス　山林事務官補　伊夫伎準一

秋田大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　川瀨榮太郎

廣島大林區署在勤ヲ命ス　山林事務官補　川瀨榮太郎

廣島大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　小林　敏恕

熊本大林區署在勤ヲ命ス　山林事務官補　小林　敏恕

熊本大林區署經理課長ヲ命ス　山林事務官補　圖師　丑仲

青森大林區署在勤ヲ命ス　山林技師　圖師　丑仲

第7213号　本文

青森大林區署今別小林區署長心得ヲ命ス
高知大林區署在勤ヲ命ス
高知大林區署馬路小林區署長心得ヲ命ス
秋田大林區署在勤ヲ命ス
秋田大林區署大館小林區署長心得ヲ命ス
青森大林區署在勤ヲ命ス
青森大林區署內兵部小林區署長心得ヲ命ス

大阪大林區署高野小林區署長心得ヲ命ス（以上七月十農商務省）

六級俸下賜（五月十同）　鑛山監督署技師　岡田　英夫
　　遞信技師　尾崎錦太郎
　　山林技師　渡邊　要一

帝國鐵道神戸海陸聯絡線灘小野濱間線路敷設工事竣功監査トシテ出張ヲ命ス（七月十遞信省）

函館海事局管內ヘ出張ヲ命ス（七月十同）

佐賀縣下ヘ出張ヲ命ス（七月十同）

十一級俸下賜（七月十同）　宮城縣

十一級俸下賜（七月十福島縣）　福島縣立福島中學校教諭　黑澤　敎一

山林技師　中村　篤房
山林技師　勝間田重泰
山林技師　武田正次郎
山林技師　武田正次郎
山林技師　道輔
山林技師　國司
山林技師　渡邊

海事局長　高取安太郎
海事局技師　片山峯太郎
市立仙臺商業學校教諭　東　富五郎

○彙報

○官廳事項

○官吏發著　過ニ上京ノ御料局靜岡支廳長伊藤重介ハ本月十二日出發歸任セリ

平井歩兵第十三旅團長ハ幹部演習見學ノタメ札幌地方ニ向ヒ川村歩兵第十六旅團長ハ地理實査ノタメ秋田縣下山本北秋田郡地方ニ向ヒ、第十三師團參謀長若見虎治ハ北韓地方視察ノタメ鎮城地方ニ向ヒ本月十日、第三師團參謀長西川虎次郎ハ大泉原徵兵署徵兵檢査實視ノタメ三重縣員辨郡大泉原ニ向ヒ同十二日、梅澤近衛歩兵第二旅團長ハ部下第三期檢閱實視ノタメ千葉縣習志野原ニ向ヒ一昨十四日、大島近衛師團長及同師團參謀長藤室松次郎ハ近衛歩兵第三聯隊第三期教育檢閱實視ノタメ同地ニ向ヒ昨十五日孰モ出發◉過ニ寄森ヘ出張ノ渡邊第八師團長及同師團參謀長由比光衛ハ本月九日、奈良縣郡山地方ヘ出張ノ山中第十六師團長ハ同十一日孰モ師著◉過ニ茨城縣下ヘ出張ノ一戸歩兵第一旅團長ハ同日歸京セリ

○官吏卒去　退役海軍大尉從五位勳四等區島行治ハ本月十三日卒去セリ

司法及警察

○辯護士名簿登錄取消　松山地方裁判所屬辯護士坂巽三ノ請求ニ依リ本月八日所屬裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄ヲ取消セリ

○公證人任命　茨城縣士族樫原三四郎ハ本月十三日東京區裁判所管內公證人ヲ命セラレタリ

○公證人解任　宇和島區裁判所管內公證人山口啓太郎ハ本月十二日願ニ依リ公證人ヲ免セラレタリ

○破產管財人任命　靜岡縣士族志水貞元ハ本月十三日新潟地方裁判所管內破產管財人ヲ命セラレタリ

○破產管財人解任　新潟地方裁判所管內破產管財人關彥太郎ハ本月十二日願ニ依リ破產管財人ヲ免セラレタリ

○豫戒命令執行　千葉縣ニ於テ本月十二日左ノ通豫戒命令ヲ執行セリ
豫戒令第一條第一號及第三號ニ該當スルヲ以テ同令第二條第一、第三號ヲ命令ス　千葉縣東葛飾郡松戸町松戸千九百五十七番地平民無職業　鈴木道之助　明治十二年四月四日生

○出火　本月七日午前二時三十分北海道石狩國夕張郡登川市街地第四區ヨリ出火民家二十戶（一棟）燒失同日午後三時十分鎭火原因過失ナリ

○破產管財人死去　大阪地方裁判所管內破產管財人若林治ハ本月四日死去セリ

○陸海軍

○水路告示第千九百四十五號
一艦船ニ於テ此告示ヲ領受シタルトキハ速ニ其關係ノ圖誌ヲ改正增補センコトヲ要ス
一方位ハ總テ磁針ニシテ燈臺ノ方位ハ海方ヨリ取ル

第五七八一項
海軍海圖第五〇號（一）至（四）第一二七號第一八〇號（三）（四）ニ關係ス
內海　周防灘
沈船ノ正位置及削除
明治四十年七月周防灘ニ於ケル沈船ノ存否ニ關シ千坂磐城艦長ヨリ左ノ報告ヲ得タリ
（一）姫島附近ノ沈船位置
曩ニ水路告示第一七一九號ニ掲ケタル周防灘姫島附近ノ沈船ニ就キ其附近一帶ヲ掃海ノ末其位置ヲ左ノ如ク測定セリ
同沈船ヨリ　姫島燈臺ハ（姫島西端ハ）　南三一度四〇分東　南一四度三〇分西　距離約四浬六鏈
概位　北緯三三度四七分四〇秒　東經一三一度三八分五〇秒
偏差四十年四度二八分西
（二）周防灘南部沈船ノ不存在
曩ニ水路告示第一五四〇號ニ掲ケタル周防灘南部豐後海岸長洲近傍甑筮洲ノ北方約一浬半ノ處ニ沈沒セル西洋形帆船莘運丸ニ就キ同地ノ警察署竝ニ其附近ノ漁民等ニ質シタルニ同沈船ハ爾來兩帆檣及積荷其他船體附屬物ノ大部分ハ引揚ケタルモ此處泥土深ク船體ハ漸々泥中ニ沒シ引揚ケノ見込ナキヲ以テ其儘遺棄シアリト云フヨリ考フレハ最早航路ノ妨碍トナラサルモノト認ム
右ニ依リ海圖上同沈船ヲ削除ス
（三）本山挂燈浮標附近沈船ノ不存在
曩ニ水路告示第一六九三號ニ掲ケタル本山挂燈浮標附近ノ沈船ニ就キ其沈沒當時同船ノ職貨引揚ケニ從事セシモノニシテ常ニ此附近ニ出漁シ且ツ此地方一帶ノ狀勢ニ精通セル漁夫數名ヲ傭ヒ普ク該附近ヲ捜索セシモ何等得ル所ナシ尙ホ同漁夫等ノ言ニ據レハ同沈船ハ職貨引揚ケニ從事セシ際ハ附近ノ水深殆ト十六尋ナリシカ同沈船上ハ殆ト十四尋アリタリ而シテ近來船體ハ大部分破壞セシモノヽ如シト云フヨリ見レハ同沈船ハ航路ノ障碍トナラサルモノト認ム

概位　北緯三三度五一分三〇秒　東經一三一度一四分〇秒
右ニ依リ海圖上同沈船ヲ削除ス

（四）本山埼沖沈船ノ不存在
曩ニ水路告示第八三一一號ニ掲ケタル本山埼沖ノ沈船ニ就キ本艦ハ同沈船位置ニ投錨シ其附近一帶ヲ捜索セシモ更ニ何等ノ形跡ヲモ認メス尙ホ此地方ノ狀況ニ精通セル漁夫ノ言ニ據レハ此沈船ハ十數年前沈沒セシモノナランモ今日ニ於テハ漁業ノ障碍トナラスト因テ航海上何等ノ障碍トナラサルモノト認ム
概位　北緯三三度五二分　東經一三一度一二分四〇秒
右ニ依リ海圖上同沈船ヲ削除ス

第五七八二項
海軍海圖第三三九號第三一一號（一）第三二六號第三三四號第三九二號第二號第三〇一號（二）朝鮮水路誌明治四十年三月刊行）二八三頁二七頁東洋燈臺表上卷八八頁一一番ニ關係ス
朝鮮西岸
（一）本浦港浮標ノ新設
韓國總稅務司告示第一六號四十年六月三十日附ニ據レハ今般木浦港口高下島北角ノ南方ニアル淺灘ノ位置ヲ示スタメ大低潮時ノ水深五尋半ノ處ニ一箇ノ浮標ヲ碇置セリ其構造等左ノ如シ
鐵造圓錐形紅塗ニシテ水面上高約四呎半
誌浮標ヨリ（高下島北角ハ）　南七〇度一〇分東　北四〇度三〇分東　距離三六鏈
概位　北緯三四度四七分一八秒　東經一二六度二〇分五九秒
偏差四十年四度三二分西
（二）瓮島（Baker I.）燈臺霧笛ノ新設
又同上告示第一七號四十年六月三十日附ニ據レハ今般瓮島（Baker I.）燈臺ニ霧笛ヲ設ケ本年七月一日以降霧雪其他溟濛ナル天候ニ於テ每四十秒ヲ隔テ、三秒間之ヲ吹鳴スト云フ
燈臺概位　北緯三六度三九分　東經一二六度〇分

第五七八三項
朝鮮南岸
楸子群島位置ノ改正
是近ノ調査ニ據リ海軍海圖第三二一號（朝鮮南岸及南西岸）及第三二〇號（朝鮮叢島南部）中、楸子群島（Bate group）ノ位置ヲ別紙貼附圖ノ如ク改正ス（附圖略ス）。
右改正ノ結果朝鮮水路誌（明治四十年三月刊行）三三六頁六行中一、八分半ヲ一、九分ニ改ム

第五七八四項
假用海面　薄紙ニ印刷セルモノ　發行　定價
圖名　金四錢
番號　一〇二一甲　日本海軍海圖式
同　頒布停止　番號　三五八　圖名　蔚陵港及近海　記事　自今頒布ヲ止ム
項外
正誤
海軍海圖第一八九號（九州南部）宇治群島中向島公ヲ北四度西ニ Ubetto（高二呎岩）ヲ南六〇度西距離八鏈ニ望ム處ニ Kobetto 干出六呎岩ヲ脫ス、同第一九六號（下關海峽至釜山港）中對馬北端三島燈臺ノ北方二浬半ニ記セル水深8ハ43ノ誤、同第三七三號（島嶼頭至石島灣）中鎭邪島一名南東高角燈臺記事中 96ft. vis. 10m. ハ vis. 10m. ノ誤
右告示ス
明治四十年七月十六日　水路部長　坂本一

注意
一當部刊行ノ圖誌類ハ左記ノ各地ニ於テ之ヲ販賣ス
日本郵船株式會社東京本店○大阪神戸、長崎、函館、門司ノ五支店
一此告示ノ印刷物ハ若干部ヲ前記ノ圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者臨時ノ要望ニ應スヘシ
一此告示ノ印刷物ハ左記ノ韓國沿海各理事廳及帝國領事館ニモ送付シアルヲ以テ各航海者ハ躍時該處ニ就テ登標スルヲ得ヘシ
鎭南浦　馬山　仁川　木浦　群山　釜山　元山　城津○孟買　新嘉坡　馬尼剌　香港　盤谷
厦門　上海　漢口　杭州　福州　芝罘　天津　牛莊　浦鹽斯德　暎香坡　シヤトル　桑港　ホノルル　シツニー　タウンスビル

一海上ノ危險ヲ發見シ又ハ航海上現行圖誌ノ改補ニ必要ナル實驗ヲ爲シタルトキハ速ニ其當事者ヨリ直接水路部ニ報告ヲランコトヲ希望ス依テ便宜ノ爲メ水路報告用紙ト題セル印刷物若干部ヲ第一號ニ記セル各圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者ノ要望ニ應ス但必スシモ此用紙ヲ用ユルニ及ハス

○生徒退校　仙臺陸軍地方幼年學校第三學年生徒福島縣平民島津總一ハ陸軍地方幼年學校條例第二十條第四號ニ依リ本月十日退校セリ（陸軍省）

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ

艦名	月日	著	發	行先	艦名	月日	著	發	行先
薄雲	七、三	吳	竹敷		浪速	七、一五	馬公		バイアス灣ヲ經テ香港ヘ
常磐	同				秋津洲				
新高	同	釜山			明石	同	浦ノ郷	舞鶴	
白露	同	佐世保			磨耶	同			
數島	同一四	同			須磨	同	釜山	鎭海灣	
電	同	大湊			朝露	同	湘潭	長沙	
笠置	同	吳			夕凪	同	釜山（海軍省）	鎭海灣	
千早	同		竹敷		風風	同			
					剛田	同			
葛城	同	元山							

獨國軍艦「ファルスト」（デンマーク）及「ライプツヒ」ハ本月十一日宮津ヨリ同「ニホーベ」ハ同十三日上海ヨリ孰モ函館（投錨セリ）（北海道總）

第72113号

○學事

○帝國學士院部會及總會　本月十二日午後四時ヨリ帝國學士院ニ於テ第一部部會ヲ開キ會員一人ニ對スル學選投票ヲ行ヒ終テ第十二回總會ヲ開キ先ツ院務ニ關スル會議ヲ爲シ次ニ會員文學博士法學博士男爵加藤弘之ヲ「吾ガ國體ト基督教」ノ論文ヲ講述シ會員中種々批評アリ終テ同十時半會員一同退散セリ（文部省）

○産業

○補助金交付　産業試驗費講習費國庫補助法ニ依リ農事試驗場水産試驗場ノ費用ヲ補助スルタメ明治四十年度ニ於テ左ノ通追加交付スヘキ旨本月十二日各ヽ其縣ニ指令セリ（農商務省）

縣	試驗場	試驗事項	補助金額
埼玉	農事試驗場	稻田養蚕ノ稻作ニ及ス經濟的試驗	一〇〇圓
山梨	同	同上	一〇〇
岐阜	同	同上	一〇〇
長野	同	同上	一〇〇
香川	水産試驗場	稻田養蚕試驗	一〇〇
三重	同	水藻魚運搬試驗	一〇〇
和歌山	同上	同上	一〇〇
長崎	同	同上	一〇〇
愛媛	同	同上	一〇〇
宮崎	同	同上	一〇〇
石川	同	同上	一〇〇
鹿兒島	同	同上	一〇〇
新潟	同	鰯乾燥機試驗	一五〇〇
		稻田養蚕試驗	一〇〇
		水藻魚運搬試驗	一〇〇
		鯉漬鯛製造試驗	一五〇
山口	同	水藻魚運搬試驗	一〇〇
		海鼠調査及試驗	一二〇

○純金相場　本月八日ヨリ同十三日ニ至ル各日純金相場百匁ニ付キ五百四十円（銀ハ四五円ノ）

○磅相場　本月八日ヨリ同十三日ニ至ル各日磅相場一磅ニ付キ九圓七十九銭五厘九毛ナリ（銀行ノ報）

○水産試驗場業務功程　静岡縣水産試驗場明治三十九年度業務功程左ノ如ク報告アリ（農商務省）

漁撈部

鰹漁業試驗　石油發動機付富士丸ハ造船ノ廻航タル主トシテ鰹釣漁業ニ適スル設計ニ成リ而シテ運轉ノ實蹟ニ依リ稽ル當初ノ目的ヲ達スル得タリト雖モ改善ノ要點ニ至リテハ又頗ル感ナキヲ得サルハ汽走力ノ加速ニ在リタリ之ニ要スル費用ハ石油費ニシテ僅料費ト共ニ本船經濟上主要ナル試驗ニ伯仲ニアルカ上尚ホ之カ速力ノ增加ヲ望ムハ益ヽ消耗費ノ遞加シ一見無計算ノ觀アルモ本年ノ遲延ノタメ魚價ノ暴落ノ不幸ヲ見タリ

一時間六浬ノ速度ニシテ石油消費量約五升ノ要スル本船ノ漁場ヨリ歸港ニ十二時間乃至十五時間ノ航走時間ヲ要セシニ若シ一時間八浬ノ速力ヲ有スルニ至ラハ石油費ノ增加ハ航海時間ノ短縮漁獲物ノ新鮮ヲ以テ稽ニ之ヲ殺減シ得テ尚ホ勘利益アルヘシ

電池　本船備付ノ發動機ノ著大裝置ハ電氣發火ニシテ是ヒ蓄電器ノ電力發生前ニハ始動ニ電池バッタリーヲ使用スル巳拉賓油ヲ發ロ且ク容器ノ蓋ヲ密接ナラシメンタメ臨時輪ヲ周縁ニ懷カシムルモカタメ還厚ナル巳拉賓油ヲ發ロ且ク容器ノ蓋ヲ密接ナラシメンタメ臨時輪ヲ周縁ニ懷カシムルモ風潮ノ激スル大波高浪ノ間ニ船體ノ動揺顛覆沿スル漁業ニハ其縦動横揺ノ大ニシテ內容液ノ流出免レ難キ實驗シテ電池ニ變裝シテ廢止スルヲ得ル已至レリ

帆裝　本船ハ長キ主檣及小後檣ヲ有スル（アチ）型ニシテ此帆裝ハ船體ノ大ナルモノニハ一ーンブーム、ノ長大ニシテ漁業上ノ必要ニ依リ割合ニ乾燥少キ漁船ニハ航走ノ危險又耐轉換等ノ手數少ラカラスト雖モ四十噸以下ノ小形漁船ニ用ヒ縦ニ利便ナル帆裝ニシテ最モ適切ナルモノトス特ニ鰹漁業ニ於テ船內主要ナル操業ノ位置ハ後部及前部ニシテ船中後部其主タリ帆汽走ノ際魚群ニ遇ハ急速ノ收帆ト同時ニ釣竿ヲ用フルノ時ニ於テ後部小帆ハ作業ヲ輕易ナラシム然レトモ一般ノ西洋形帆船ハ帆走ニ於テ荒天ヲ除キテハ常ニ從來日本漁船ノ船後ニ落ツルノ慣アルハ西洋形帆船ノ其ニ比シテ日本形漁船ノ不相當ナル帆積ヲ有シ且ツ風力ノ增減ニ由リ檣帆ノ取捨其極ニ達スル二依ル軟和ノ風候多キ漁期ニ使用スル西洋形鰹漁業帆船ノ如キハ各縦帆ニスタンスルヲ供ス三角帆ニハ「バルーン」ヲ副用シ帆走速力ノ增加ヲ圖ルハ發動機ニ依リ六哩ノ原動力ヲ有スル富士丸ニ於テ又切ニ此必要ヲ感ス

釣竿使用ノ際各檣及「リギン」「ステー」取除ノ必要ヲ見ス後檣ニ於テ收帆シタル斜桁及下桁ヲ反對舷ノ正横ニ「ガイ」或ハ「ブレペンター」ヲ以テ「リギン」ニ密著セシムレハ足レリ

音響　發動機ノ回動及暗車旋轉ヨリ起ル音響波動カ鰹ノ集散離合ニ如何ナル關係ヲ有スルヤ世人ノ等シク知ラント欲スル事項ナリシモ本試驗ノ初メ卽チ六月二日ノ初漁ニ錢洲燕附近ニ於ケル漁撈ノ現況ニ徵スレハ當時ノ天候ハ北東ノ微風ニシテ穏波ノ機ナリ初メ魚群ヲ望ミ急速ニ直進スル機ノ轉一轉ハ刻一刻ニ其距離ヲ接近シ遂ニ群泳ノ間ニ達スル音響波動ニ驚動逃遁ノ狀ナク撒餌ニ誘致セラレ風下舷ニ集中セルヲ以テ機關ヲ停止シ漁撈ニ著手シ釣ニ上ル僅少時ニシテ三百有餘尾ヲ數ヘタリ又洋中出來魚等ノ如キハ船ノ汽走航進ニ伴ハレ跳躍遂來スルコト影ノ形ニ驚フカ如ク醫來幾十回トナキ漁獲ニ同一漁法ヲ操リ返スモ此狀況ニ異ナルナキハ只音響波動ノ本漁ニ其害及スコトナキヲ知リ得タリ然レトモ當初ニ於テハ萬一ヲ慮リ八挺ノ櫓ヲ具ヘ漁場ニ於ケル船體ノ操縱ニ資セン考案ナリシモ今ハ全ク杞憂ニ過キサルヲ認ム

活魚艙　活魚艙ハ漁船構造上最必要ナル條件ニシテ鰹釣漁ノ如キハ製函ノ底ノ一ニ此裝置ニ繫ルナリ本船ニ設ケタル活魚艙ハ船體ノ中央部ニ在リ全長ニ於テ五呎六吋水深ハ最深四呎二吋、幅八呎二深六呎ノ中央ニ於テハ呎此全容積百五十六立方呎トシテ船體中心線ニ制水板ヲ以テ左右兩舷ニ區劃シ水ノ動揺ヲ防キ各區劃ハ兩舷ニ斜面ヲナシタル隔壁アリ艙底各助材間ハ礫、砂、セメント」ヲ混合物ヲ塡充シ平面ナラシメ上部全體ヲ「コンクリート」ニテ固ム尤モ各舷ニ徑2/1ノ黃銅製活栓ヲ二箇ツヽ設ケタル所ハ損充ヲ漏水ヲ防キテハ能ク活栓ノ高サヲ規縮シ海水ノ流通ヲ自由ナラシムルノ構造ニシテ使用ノ魚餌及ノ蓄育ニ就キテハ能ク活栓ノ高サヲ規縮シ得テ尚ホ勘利益アルヘシ

電池　本船備付ノ發動機ノ著大裝置ハ電氣發火ニシテ是ヒ蓄電器ノ電力發生前ニハ始動ニ電池バッタリーヲ使用ナル巳拉賓油ヲ發ロ且ク容器ノ蓋ヲ密接ナラシメンタメ臨時輪ヲ周縁ニ懷カシムルモカタメ還厚ナル巳拉賓油ヲ發ロ且ク容器ノ蓋ヲ密接ナラシメンタメ臨時輪ヲ周縁ニ懷カシムルモ風潮ノ激スル大波高浪ノ間ニ船體ノ動揺顛覆沿スル漁業ニハ其縦動横揺ノ大ニシテ內容液ノ流出免レ難キ實驗シテ電池ニ變裝シテ廢止スルヲ得ル已至レリ

帆裝　本船ハ長キ主檣及小後檣ヲ有スル（アチ）型ニシテ此帆裝ハ船體ノ大ナルモノニハ一ーンブーム、ノ長大ニシテ漁業上ノ必要ニ依リ割合ニ乾燥少キ漁船ニハ航走ノ危險又耐轉換等ノ手數少ラカラスト雖モ四十噸以下ノ小形漁船ニ用ヒ縦ニ利便ナル帆裝ニシテ最モ適切ナルモノトス特ニ鰹漁業ニ於テ船內主要ナル操業ノ位置ハ後部及前部ニシテ船中後部其主タリ帆汽走ノ際魚群ニ遇ハ急速ノ收帆ト同時ニ釣竿ヲ用フルノ時ニ於テ後部小帆ハ作業ヲ輕易ナラシム然レトモ一般ノ西洋形帆船ハ帆走ニ於テ荒天ヲ除キテハ常ニ從來日本漁船ノ船後ニ落ツルノ慣アルハ西洋形帆船ノ其ニ比シテ日本形漁船ノ不相當ナル帆積ヲ有シ且ツ風力ノ增減ニ由リ檣帆ノ取捨其極ニ達スル二依ル軟和ノ風候多キ漁期ニ使用スル西洋形鰹漁業帆船ノ如キハ各縦帆ニスタンスルヲ供ス三角帆ニハ「バルーン」ヲ副用シ帆走速力ノ增加ヲ圖ルハ發動機ニ依リ六哩ノ原動力ヲ有スル富士丸ニ於テ又切ニ此必要ヲ感ス

釣竿使用ノ際各檣及「リギン」「ステー」取除ノ必要ヲ見ス後檣ニ於テ收帆シタル斜桁及下桁ヲ反對舷ノ正横ニ「ガイ」或ハ「ブレペンター」ヲ以テ「リギン」ニ密著セシムレハ足レリ

音響　發動機ノ回動及暗車旋轉ヨリ起ル音響波動カ鰹ノ集散離合ニ如何ナル關係ヲ有スルヤ世人ノ等シク知ラント欲スル事項ナリシモ本試驗ノ初メ卽チ六月二日ノ初漁ニ錢洲燕附近ニ於ケル漁撈ノ現況ニ徵スレハ當時ノ天候ハ北東ノ微風ナリ穏波ノ機ナリ初メ魚群ヲ望ミ急速ニ直進スル機ノ轉一轉ハ刻一刻ニ其距離ヲ接近シ遂ニ群泳ノ間ニ達スル音響波動ニ驚動逃遁ノ狀ナク撒餌ニ誘致セラレ風下舷ニ集中セルヲ以テ機關ヲ停止シ漁撈ニ著手シ釣ニ上ル僅少時ニシテ三百有餘尾ヲ數ヘタリ又洋中出來魚等ノ如キハ船ノ汽走航進ニ伴ハレ跳躍遂來スルコト影ノ形ニ驚フカ如ク醫來幾十回トナキ漁獲ニ同一漁法ヲ操リ返スモ此狀況ニ異ナルナキハ只音響波動ノ本漁ニ其害及スコトナキヲ知リ得タリ然レトモ當初ニ於テハ萬一ヲ慮リ八挺ノ櫓ヲ具ヘ漁場ニ於ケル船體ノ操縱ニ資セン考案ナリシモ今ハ全ク杞憂ニ過キサルヲ認ム

活魚艙　活魚艙ハ漁船構造上最必要ナル條件ニシテ鰹釣漁ノ如キハ製函ノ底ノ一ニ此裝置ニ繫ルナリ本船ニ設ケタル活魚艙ハ船體ノ中央部ニ在リ全長ニ於テ五呎六吋水深ハ最深四呎二吋、幅八呎二深六呎ノ中央ニ於テハ呎此全容積百五十六立方呎トシテ船體中心線ニ制水板ヲ以テ左右兩舷ニ區劃シ水ノ動揺ヲ防キ各區劃ハ兩舷ニ斜面ヲナシタル隔壁アリ艙底各助材間ハ礫、砂、セメント」ヲ混合物ヲ塡充シ平面ナラシメ上部全體ヲ「コンクリート」ニテ固ム尤モ各舷ニ徑2/1ノ黃銅製活栓ヲ二箇ツヽ設ケタル所ハ損充ヲ漏水ヲ防キテハ能ク活栓ノ高サヲ規縮シ海水ノ流通ヲ自由ナラシムルノ構造ニシテ使用ノ魚餌及ノ蓄育ニ就キテハ能ク活栓ノ高サヲ規縮シ得テ尚ホ勘利益アルヘシ

電池　本船備付ノ發動機ノ著大裝置ハ電氣發火ニシテ是ヒ蓄電器ノ電力發生前ニハ始動ニ電池バッタリーヲ使用ス

第二十三回（九月十八日午後四時出帆 小鯨 一隻 鯨 一四尾 三石六斗 六十七時間 同九月二十九日午前七時入港 四八〇〇 二六八〇 六十七時間）

第二十四回（九月三十日午前九時出帆 鱈 五隻 鱈 一七四尾 二石七斗 五十六時間四十五分 同十月八日午後三時入港 二四〇〇 四一一七五 二〇二六〇）

右ノ外富士丸遠洋漁業簡易練習生學科講習ノタメ東京同航中小漁船ニテ漁獲セシモノヲ合併シ本年六月一日以降十月三十日マテ總漁獲高及收入金左ノ如シ

收入

一金千二百七十三圓四十八錢七厘

內譯

一金千二百十一圓八十五錢三厘　鰹五千五百六十二尾
一金十二圓二十三錢　鰤三十四尾
一金二圓三十五錢一厘　鴻輪六十七尾
一金四圓七十三錢　鮫二尾
一金四十錢　めじ一尾
一金五圓八十一錢九厘　いなだ三十四尾

飯漁業試驗　本漁業ノ開始ニ當リテ本場富士丸ハ母船漁業ノ組織ニ依リ端舟ヲ供用スルノ法式ヲ採リ延縄漁具ハ縣下賀茂郡仁科船ニ用フルモノニ倣ヒ製作シ端舟ノ運航ニ堪フルノヨリニ於テ其便ヲ認ムルモ元來漁期風浪ノ日多ク端舟ノ耐抗力ハ從來ノ飯延縄漁船ニ劣ル所アルヲ以テ時機ニ臨ミテハ母船漁業ハ本船單獨漁業ニ變更スルノ必要アリ從テ漁具モ亦長大ヲ加ヘサルヘカラサルハ縄ノ操揚ニ於テ船體ノ重大ハ風波流潮ノ加フルト共ニ延縄ニ率引力ヲ加重スルノ理ニ依リ幹縄ノ緊張堪力ヲ增サンハ假令機力ニ依リ一進一退船體ノ操縱ノ司ルモ波浪ノ翻弄ニハ複雜ナル運用モ遂ニ緊張ノ極點ヲ超エ切斷スル憂アリ

飯　抑モ本縣沿海ニ於ケル飯漁業期ハ十月ヨリ六月ニ至ルノ間ニシテ其最モ盛ナルハ二、三月ノ交ニシテ飯及めばち漁ナリトス

十月下旬東海ヨリ大島ノ東方ニ來游シ漸次大島ノ南ヲ回リ三宅島ノ東方ヨリ神津島ノ北方神津原ト名クル沿海ニ來リ更ニ紀州ニ向フモノアリ亦駿河灣相模灘ニ進泳スルモノアリ海水溫ノ如何餌料ノ多少ニ依リ游泳方向ヲ定ムルモノナレハ一定不變ノ行路ナシト雖モ概ネ伊豆七島附近海ニ游泳スルコト多キカ如シ

飯ハ性怯懦ニシテ好ンテ暖流中ニ游泳ス鳥賊鰹鯛飛魚及鰹等其他甲殼類ヲ食餌トス鰹ト異ナリ著シク水質ヲ撰ハス海水ノ少濁セルニ不係游泳ヲ見ル

一般魚類ノ通性トシテ其泳路ニ當リテ害敵ノ前途ニ横ハルトキハ先進魚ノ順次迂回シ後路ニ歸ルモ飯ハ此機ニ於テ後進魚ノ直ニ泳向ヲ轉シ先進ト爲ルノ異ナルアリ

成績　本回ノ試驗期間魚群來游時日少ク天候モ亦不順ノミナラス事創始ニ屬シ時ト位置トノ少異ニ依リ漁獲ニ極端ナル厚薄アル本漁ニ對シテ漁場ノ未調査等種々障害アリシヲ以テ充分ノ好果ヲ收ムル能ハサリシ今其成績ノ大要左ノ如シ

飯漁業成績（母豆下田港ヲ根據トシテ）

	出漁月日	餌料尾數	漁獲物價格	漁獲量	機關部消耗品費
第一回	（十一月三日出帆 同五日歸港）	柔魚 二百尾	ナシ	一〇〇〇	石油九石二斗七升五合
第二回	（十一月八日出帆 同二十日歸港）	餌料勝入ノ爲出帆セシモ目的ヲ遂セス			機關部消耗品費

第三回（十一月二十四日出帆 同二十七日歸港）　柔魚 大九尾 三〇〇 七時間三十分

第四回（十二月一日出帆 同四日歸港）　柔魚 二〇三尾 五〇一〇 ナシ

第五回（十二月八日出帆 四十年一月十一日歸港）　柔魚 二〇八尾 五〇一〇 ナシ

第六回（一月十三日出帆 同十六日歸港）　柔魚 二〇〇尾 三〇六〇 ナシ

第七回（一月二十日出帆 同二十六日歸港）　柔魚 一七〇尾 三〇一〇〇 ナシ

第八回（一月二十九日出帆 同日歸港）　柔魚 二〇七尾 三〇一〇〇 暴風ニ付引返セリ

第九回（二月一日出帆 同日歸港）　前日ノ餌ヲ使用ス　同

第十回（二月二日出帆 同日歸港）　同　同

第十一回（二月四日出帆 同十六日歸港）　柔魚 一五七尾 三〇〇〇 時化ニテ漁獲ナシ

第十二回（二月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 九四尾 一〇〇二〇 ナシ

第十三回（二月二十二日午前六時八分出帆 午後三時三十分入港）　前日ノ餌ヲ使用ス　ナシ

第十四回（二月二十三日出帆 同日歸港）　柔魚 四六尾 九〇二〇〇 鮪 二尾 一九〇八一〇

第十五回（二月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 七二尾 一〇〇〇〇 鮪 二尾 一〇〇三〇

第十六回（三月十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一五一尾 二〇〇六五〇 黒鯖 一尾 さんま鯖 一尾 よしき鯖 一尾 五〇〇一〇三

第十七回（三月十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇八〇〇三 ナシ

第十八回（三月十四日出帆 同日歸港）　柔魚 四三尾 三〇〇七四 黒鯖 三尾 二〇〇九六三

第十九回（三月十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十回（三月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十一回（三月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十二回（三月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十三回（三月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十四回（四月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十五回（四月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十六回（四月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十七回（四月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十八回（四月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二十九回（四月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十回（四月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十一回（四月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十二回（四月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十三回（四月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十四回（五月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十五回（五月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十六回（五月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十七回（五月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十八回（五月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第三十九回（五月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十回（五月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十一回（五月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十二回（五月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十三回（五月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十四回（六月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十五回（六月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十六回（六月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十七回（六月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十八回（六月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第四十九回（六月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十回（六月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十一回（六月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十二回（六月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十三回（六月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十四回（七月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十五回（七月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十六回（七月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十七回（七月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十八回（七月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第五十九回（七月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十回（七月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十一回（七月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十二回（七月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十三回（七月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十四回（八月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十五回（八月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十六回（八月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十七回（八月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十八回（八月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第六十九回（八月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十回（八月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十一回（八月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十二回（八月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十三回（八月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十四回（九月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十五回（九月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十六回（九月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十七回（九月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十八回（九月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第七十九回（九月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十回（九月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十一回（九月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十二回（九月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十三回（九月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十四回（十月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十五回（十月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十六回（十月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十七回（十月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十八回（十月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第八十九回（十月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十回（十月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十一回（十月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十二回（十月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十三回（十月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十四回（十一月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十五回（十一月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十六回（十一月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十七回（十一月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十八回（十一月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第九十九回（十一月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百回（十一月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百一回（十一月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二回（十一月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三回（十一月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四回（十二月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五回（十二月六日出帆 四十年一月十一日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六回（十二月九日出帆 同十六日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七回（十二月十二日出帆 同二十六日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八回（十二月二十九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九回（十二月一日出帆 同日歸港）　前日ノ餌ヲ使用ス　同

第百十回（十二月二日出帆 同日歸港）　同　同

第百十一回（十二月四日出帆 同十六日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 時化ニテ漁獲ナシ

第百十二回（十二月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 九四尾 一〇〇二〇 ナシ

第百十三回（十二月二十二日午前六時八分出帆 午後三時三十分入港）　前日ノ餌ヲ使用ス　ナシ

第百十四回（十二月二十三日出帆 同日歸港）　柔魚 四六尾 九〇二〇〇 鮪 二尾 一九〇八一〇

第百十五回（十二月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 七二尾 一〇〇〇〇 鮪 二尾 一〇〇三〇

第百十六回（三月十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一五一尾 二〇〇六五〇 黒鯖 一尾 さんま鯖 一尾 よしき鯖 一尾 五〇〇一〇三

第百十七回（三月十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇八〇〇三 ナシ

第百十八回（三月十四日出帆 同日歸港）　柔魚 四三尾 三〇〇七四 黒鯖 三尾 二〇〇九六三

第百十九回（三月十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十回（三月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十一回（三月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十二回（三月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十三回（三月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十四回（四月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十五回（四月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十六回（四月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十七回（四月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十八回（四月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百二十九回（四月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十回（四月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十一回（四月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十二回（四月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十三回（四月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十四回（五月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十五回（五月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十六回（五月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十七回（五月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十八回（五月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百三十九回（五月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十回（五月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十一回（五月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十二回（五月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十三回（五月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十四回（六月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十五回（六月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十六回（六月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十七回（六月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十八回（六月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百四十九回（六月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十回（六月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十一回（六月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十二回（六月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十三回（六月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十四回（七月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十五回（七月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十六回（七月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十七回（七月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十八回（七月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百五十九回（七月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十回（七月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十一回（七月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十二回（七月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十三回（七月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十四回（八月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十五回（八月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十六回（八月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十七回（八月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十八回（八月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百六十九回（八月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十回（八月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十一回（八月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十二回（八月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十三回（八月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十四回（九月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十五回（九月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十六回（九月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十七回（九月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十八回（九月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百七十九回（九月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十回（九月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十一回（九月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十二回（九月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十三回（九月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十四回（十月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十五回（十月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十六回（十月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十七回（十月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十八回（十月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百八十九回（十月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十回（十月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十一回（十月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十二回（十月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十三回（十月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十四回（十一月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十五回（十一月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十六回（十一月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十七回（十一月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十八回（十一月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第百九十九回（十一月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百回（十一月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百一回（十一月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二回（十一月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三回（十一月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四回（十二月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五回（十二月六日出帆 四十年一月十一日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六回（十二月九日出帆 同十六日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七回（十二月十二日出帆 同二十六日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八回（十二月二十九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百九回（十二月一日出帆 同日歸港）　前日ノ餌ヲ使用ス　同

第二百十回（十二月二日出帆 同日歸港）　同　同

第二百十一回（十二月四日出帆 同十六日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 時化ニテ漁獲ナシ

第二百十二回（十二月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 九四尾 一〇〇二〇 ナシ

第二百十三回（十二月二十二日午前六時八分出帆 午後三時三十分入港）　前日ノ餌ヲ使用ス　ナシ

第二百十四回（十二月二十三日出帆 同日歸港）　柔魚 四六尾 九〇二〇〇 鮪 二尾 一九〇八一〇

第二百十五回（十二月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 七二尾 一〇〇〇〇 鮪 二尾 一〇〇三〇

第二百十六回（三月十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一五一尾 二〇〇六五〇 黒鯖 一尾 さんま鯖 一尾 よしき鯖 一尾 五〇〇一〇三

第二百十七回（三月十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇八〇〇三 ナシ

第二百十八回（三月十四日出帆 同日歸港）　柔魚 四三尾 三〇〇七四 黒鯖 三尾 二〇〇九六三

第二百十九回（三月十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十回（三月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十一回（三月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十二回（三月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十三回（三月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十四回（四月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十五回（四月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十六回（四月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十七回（四月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十八回（四月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百二十九回（四月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十回（四月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十一回（四月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十二回（四月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十三回（四月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十四回（五月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十五回（五月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十六回（五月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十七回（五月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十八回（五月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百三十九回（五月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十回（五月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十一回（五月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十二回（五月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十三回（五月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十四回（六月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十五回（六月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十六回（六月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十七回（六月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十八回（六月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百四十九回（六月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十回（六月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十一回（六月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十二回（六月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十三回（六月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十四回（七月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十五回（七月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十六回（七月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十七回（七月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十八回（七月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百五十九回（七月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十回（七月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十一回（七月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十二回（七月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十三回（七月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十四回（八月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十五回（八月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十六回（八月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十七回（八月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十八回（八月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百六十九回（八月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十回（八月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十一回（八月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十二回（八月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十三回（八月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十四回（九月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十五回（九月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十六回（九月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十七回（九月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十八回（九月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百七十九回（九月十八日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十回（九月二十一日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十一回（九月二十四日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十二回（九月二十七日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十三回（九月三十日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十四回（十月三日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十五回（十月六日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十六回（十月九日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十七回（十月十二日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

第二百八十八回（十月十五日出帆 同日歸港）　柔魚 一〇七尾 二〇〇九六三 ナシ

六手 二〇 五〇 八手 十二手 三二九〇 十二手 一〇〇〇 二十手 一〇四〇 十六手 一〇〇〇 合計 八〇七五

入荷高ハ當期ハ著シク減少シテ七百八十八俵ナリ出荷高ハ約二千俵ニシテ當地在荷高五万八千俵ナリ

香港縞ハ取引ナシ日本縞ハ二十手百二十一弗乃至百二十八弗ニテ二百十五俵取引ヲ見タルノミ

○觀象

○天氣概況　樺太シキ低氣壓樺子江域ノ中部ニ發生シ北東ニ進行シ來ル模樣アリ又マリアナ群島附近ニハ颱風ノ中心ノ出現セシ報アリ本邦附近ニハ數箇ノ小低氣壓存在シ西南東海岸ノ沖合ニ浮スルモノ及奄海ノ北方ニ存スルモノ最モ重要ナリ高氣壓北海道ノ東部ヨリ本州東部及南東海岸ニ擴張セリ本邦ハ概シテ曇天ニシテ本州東部ハ雨天ノ所多シ只奄海琉球及北海道東部ニハ晴天若クハ快晴ノ所多シ

大連、旅順及五島ニテハ今朝濃霧發生セリ

○低氣壓概報

二七三　十日ヨリ十二日ニ至ル北清ヨリ來リシ大陸低氣壓　山東半島ノ南方ヨリ來リタルモノナルヘシ十日對馬海峽ニ斷レ十一日北西海岸ニ沿フテ進行シ十二日北海道北部ヲ横キリオコツク海ニ入ル此低氣壓ハ本州中部及東部ニ著シキ風雨ヲ起シタリ

二七四　十日ヨリ十一日ニ至ル楊子江口ニ來リシ大陸低氣壓　九日揚子江口附近ニ發生シ十日九州北部ニ到著シ西海及本州ノ中央ヲ北東ニ通過シ十一日ノ夜金華山ノ南方ヨリ太平洋ニ去ル

最低氣壓　七百五十二粍

最低氣壓　七百四十九粍

七月十四日

區	測所	氣壓	溫度	風向	風力	雨量	天氣
一	稚内	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	網走	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釧路	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	根室	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	函館	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	青森	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	秋田	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	酒田	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	新潟	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	佐渡	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	輪島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	金澤	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	名古屋	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	伊勢	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	和歌山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	神戸	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	大阪	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	京都	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	長崎	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	福岡	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鹿兒島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	父島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	石垣島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	宮古島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	台北	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	澎湖島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	基隆	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	淡水	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	宜蘭	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	花蓮港	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	大連	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	旅順	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	營口	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	安東縣	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	仁川	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鎮南浦	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	元山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釜山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	馬山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	仁川	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鎮南浦	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	元山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釜山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	馬山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	仁川	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鎮南浦	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	元山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釜山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	馬山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	仁川	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鎮南浦	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	元山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釜山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	馬山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	仁川	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鎮南浦	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	元山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釜山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	馬山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴

○全國天氣概況

七月十三日

區	測所	氣壓	溫度	風向	風力	雨量	天氣
一	稚内	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	網走	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釧路	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	根室	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	函館	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	青森	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	秋田	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	酒田	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	新潟	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	佐渡	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	輪島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	金澤	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	名古屋	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	伊勢	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	和歌山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	神戸	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	大阪	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	京都	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	長崎	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	福岡	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鹿兒島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	父島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	石垣島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	宮古島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	台北	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	澎湖島	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	基隆	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	淡水	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	宜蘭	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	花蓮港	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	大連	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	旅順	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	營口	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	安東縣	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	仁川	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鎮南浦	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	元山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釜山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	馬山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	仁川	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鎮南浦	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	元山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釜山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	馬山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	仁川	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	鎮南浦	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	元山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	釜山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴
	馬山	七六〇・〇	六〇・〇	北西	一	〇・〇	晴

○全國天氣概況

七月十六日

第一區、北又ハ東ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ
第二區、第一區ニ同シ
第三區、第一區ニ同シ
第四區、第一區ニ同シ
第五區、南又ハ東ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ
第六區、第五區ニ同シ
第七區、第五區ニ同シ
第八區、第五區ニ同シ
第九區、第一區ニ同シ
第十區、第一區ニ同シ

○暴京地方天氣豫報

七月十五日午前九時發

七月十五日午後四時發　南ノ風曇雨模樣アリ

○暴風警報　海上風雨ノ虞アリ七月十五日午前八時三十分一、九、十區ノ沿海ヲ警戒ス解ク

○地震

根室　七月十三日　午後五時三十九分五十八秒　微　性質急
父島　同　午後八時五十四分二十九秒　微（感覺ナシ）
父島　同　十四日　午前一時五十一分一秒　微（感覺ナシ）
石垣島　同　午後一時三十分五十六秒　微
宮古島　同　午後七時五十一分三秒　微
鹿兒島　同　午後八時三十五分四秒　顯震度弱キ方　性質急地鳴アリ、家屋動搖ス
福岡　同　午前零時三分五十八秒　微（感覺ナシ）
父島　同　十五日　午前一時五十六分五十一秒　同

（以上中央氣象臺）

○廣告

○藥品試驗及檢査印紙貼附ノ件

衛生試驗所ニ於テハ明治四十一年六月三十日マテ前日本藥局方ニ據ル藥品ノ藥用適否試驗及檢査印紙貼附ノ依頼ニ應セス右期限後ハ檢査印紙貼附ノ依頼ニ應セス

明治四十年七月　內務省

○免許證無效

第一〇六一二號　醫師免許證一枚

右燒失ニ付キ無效トス

明治四十年七月　內務省

官報　第七二一三號　明治四十年七月十六日（第三種郵便物認可）

○檢定教科用圖書

師範學校外國語科用

New Selections for Normal Schools.　全一冊
明治四十年六月五日訂正再版發行
著作者　廣島縣平民　下田　次郎
發行者　中學校外國語科用
Enterprise Naval and Military.　全一冊
明治四十年五月六日訂正再版發行
著作者　鍾美堂編輯部
發行者　高等女學校外國語科用
Girls' New English Readers.　全三冊
明治四十年四月二十三日訂正再版發行
著作者　東京府士族　驥谷　榮
發行者　東京府東京市日本橋區本町三丁目十七番地
定價金四十錢
東京府東京市日本橋區本銀町三丁目二番地
大阪府大阪市南區大和屋敷町九番地
目黑大阪府平民
大阪府大阪市南區鹽町三丁目六十九番地
大阪府平民
金港堂書籍株式會社
定價金三十錢

女學校用日本歷史
校用日本歷史　全一冊
新訂日本歷史
女學校用新訂日本歷史　全一冊
（以上著作者　黑板勝美　發行者　合資會社文社）
檢定教科用圖書著作者族籍變更
檢定年月日　定價（卷一金三十錢　卷二三各金四十錢）
四〇、六、二六　東京府東京市小石川區小日向水道町七十三番地　東京府平民　西野　虎吉
（著作者　古川喜九郎　發行者　高木幸三郎）
右改正變更届出ニ付キ公告ス

書名	卷冊	舊定價	改正定價
三八、二三二	日本歷史	全一冊	上製金五十五錢 上製金四十五錢
三八、二三二	校用日本歷史	全一冊	上製金五十五錢 上製金四十五錢
三九、二二二	新訂日本歷史	全一冊	上製金五十五錢 上製金四十五錢
三九、二二二	女學校用新訂日本歷史	全一冊	上製金五十五錢 上製金四十五錢
四季の歌	圖書名	卷冊	上製金五十五錢 上製金四十五錢
四〇、六、二六	古川喜九郎	全一冊	上製金四十五錢 上製金三十五錢
四〇、六、二六	高木幸三郎	全一冊	上製金四十五錢 上製金三十五錢

（以上中央氣象臺）

○貯金通帳亡失及盜難

明治四十年七月

左記貯金通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ届出ツヘシ

記番號	郵便爲替貯金管理所名	預ケ人氏名
愚い 二五二二三	突付局所	橋本　藤次郎
いに 三〇二二	武藏 芝三田櫻坂	原田　モト
愚い 九六二三	郵便爲替貯金管理所	水戸向井町

明治四十年七月

○郵便爲替貯金管理所

記番號	郵便爲替貯金管理所名	預ケ人氏名
愚い 二七五七	上野	金古　新井　永太郎
ゆいを 九三三	甲斐	甲府久保町　安藤　榮造
れい 八四一四	常陸	水戸局　石川　義之丞
れと 二五二六	下總	古河局　小倉　政吉
れろひ 二二四二	常陸	水戸局　小林　むめ

れにを　四一九　同　水戸泉町局　石川
れはす　八七七　同　浦賀局　濱野
れすい　八七七　同　磯濱局　濱野
れろけ　二三四五　同　水戸向井町局　今園
ちい　二三三二　石狩　札幌局　大橋
ちい　二二四二　同　同　岩松
ちい　二二四二　同　同　高田
ちい　二二五五　同　同　濱谷
ちい　二二四二　同　同　喜三郎
ちい　二四六一　同　同　横山　清
ちい　二四六一　同　同　船橋　政任
ちい　二四六一　同　同　小沼　清之助
ちい　二四六一　同　同　勝康　貞作
ちろ　二三六一　石狩　札幌局　桂田　榮助
ちろ　二三六一　函館　札幌局　加々美　定助
ちい　二〇九七　同　同　菅賀
ちい　二〇三〇　同　同　大槻　岩太郎
ちい　二〇三〇　同　同　相澤　辰太郎
ちい　二〇三〇　同　同　中野　元次郎
ちい　二〇三〇　同　同　橋本　平八
ちい　二〇三一　同　同　櫻井　長力
ちい　二〇三一　同　同　一戸　瀧之十
ちい　二〇三一　同　同　桐生　卯吉
ちい　二〇三一　同　同　吉久　洗
ちい　二〇三一　同　同　國井　松
ちい　二〇三一　同　同　伊東　邦太郎
ちい　二〇三一　同　同　田澤　松太郎
ちい　二〇三一　同　同　櫻井　豊吉
ちい　二〇三一　同　同　一戸　時也
ちい　二〇三一　同　同　卯吉　美子
ちい　二〇三一　同　同　吉久　吉
ちい　二〇三一　同　同　伊豆　一貫
ちい　二〇三一　同　同　松　久吉
ちい　二〇三一　同　同　崎　寅助
ちい　二〇三一　同　同　武藏　忠治
ちい　二〇三一　同　同　陸奥　
ちい　二〇三一　同　同　熊谷　
ちい　二〇三一　同　同　島田　
ちい　二〇三一　同　同　水戸　
ちい　二〇三一　同　同　清水　
ちい　二〇三一　同　同　清司　
ちい　二〇三一　同　同　庄三郎　
ちい　二〇三一　同　同　清水　
ちい　二〇三一　同　同　利作　
ちい　二〇三一　同　同　秀太郎　
ちい　二〇三一　同　同　又三郎　
ちい　二〇三一　同　同　鮭三郎　
ちい　二〇三一　同　同　秀吉　
ちい　二〇三一　同　同　八郎　
ちい　二〇三一　同　同　清水　
ちい　二〇三一　同　同　清司　
ちい　二〇三一　同　同　庄三

一營業所　東京市芝區榮井町二十八番地
一商號使用者ノ氏名住所　東京市芝區榮井町二十八番地
右明治四十年七月十一日登記

東京區裁判所　中田祐次郎

合資會社登記簿第一八冊第八七六號
一商號　合資會社蒲谷商店
一本店　東京市本橋區橋町四丁目十番地
一目的　洋傘襯衣製造販賣
一設立ノ年月日　明治四十年七月十日
一解散ノ事由　當會社ノ利益配當カ金七万六千八百圓ニ達シタルトキハ解散ス
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金二千圓　東京市日本橋區橋町四丁目十番地　無限
一金九千圓　同市京橋區銀座二丁目五番地　有限
一金七千圓　同市日本橋區通鑑町十一番地　同
一金五千圓　同市日本橋區數寄屋町十番地　同
一金五千圓　同市日本橋區橋町四丁目十番地　同
一金五千圓　同區同町同丁目同番地　同
支配人登記簿第七冊第六九四號
一支配人ノ氏名住所　東京市下谷區上根岸町八十二番地
一主人ノ氏名住所　東京市京橋區南鍋町一丁目五番地　東洋モスリン株式會社
一支配人ヲ置キタル場所　東京市京橋區南鍋町一丁目五番地
一支配人登記簿第七冊第六九五號
一支配人ノ氏名住所　東京市木挽區銀川町一番地　市川松次郎
一主人ノ氏名住所　靜岡縣磐田郡二俣町二俣二百二十六番地　株式會社百三十八銀行
一支配人ヲ置キタル場所　東京市深川區富吉町三四番地　株式會社百三十八銀行東京支店
合資會社川富商會登記事項中左ノ如ク追加ス
一總社員ノ同意ニ因リ明治四十年七月十日解散ス
右明治四十年七月十二日登記

東京區裁判所

株式會社玉川銀行用賀支店登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役岸田吟治ハ明治四十年六月二十八日死亡セリ
一株式會社玉川銀行池尻支店登記事項中左ノ如ク變更ス
右明治四十年七月十一日登記

東京區裁判所駒澤出張所

合資會社東京レーザー製造所登記事項中左ノ如ク追加ス
明治四十年六月三十日總社員ノ同意ニ依リ解散セリ
一明治四十年六月三十日左ノ者清算人ニ就任セリ
北豐島郡南千住町大字千住南七百六十一番地　宮澤芳太郎
右明治四十年七月十一日登記

東京區裁判所千住出張所

泰野物產株式會社登記事項中監査役ノ改選ニ因リ左ノ通變更ス
一監査役ノ氏名住所
神奈川縣中郡秦野町曾屋千六百六十九番地　平野　佐助
同縣同郡同町同所二千三百七十二番地　横溝　島吉
同縣足柄上郡寄村五千三百四十二番地　山岸龜太郎
右明治四十年七月十一日株式會社登記簿第四號ニ登記ス

小田原區裁判所曾屋出張所

株式會社田邊銀行富田支店登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付金七圓五十錢ヲ拂込各株ノ拂込金額ヲ四十二圓五十錢ト變更ス
右明治四十年七月九日

田邊區裁判所朝來出張所

株式會社三國商業銀行新庄登記事項中左ノ通變更ス
一取締役平野吉左衛門ハ明治四十年七月一日死亡セリ
右明治四十年七月十日

三國區裁判所丸岡出張所

株式會社三國商業銀行登記事項中左ノ通變更
一取締役平野吉左衛門ハ明治四十年七月一日死亡ニ依リ抹消ス
右明治四十年七月一日

三國區裁判所

株式會社登記簿第八冊第八七六號
一商號　合資會社蒲谷商店
一本店　東京市日本橋區橋町四丁目十番地
一目的　洋傘襯衣製造販賣
一設立ノ年月日　明治四十年七月十日
一解散ノ事由　當會社ノ利益配當カ金七万六千八百圓ニ達シタルトキハ解散ス
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金二千圓　東京市日本橋區橋町四丁目十番地
一金九千圓　同市京橋區銀座二丁目五番地　有限
一金七千圓　同市日本橋區通鑑町十一番地　同
一金五千圓　同市日本橋區數寄屋町十番地　同
一金五千圓　同市日本橋區橋町四丁目十番地　同
一金五千圓　同區同町同丁目同番地　同
支配人登記簿第七冊第六九四號
一支配人ノ氏名住所　東京市下谷區上根岸町八十二番地
一主人ノ氏名住所　東京市京橋區南鍋町一丁目五番地　東洋モスリン株式會社
一支配人ヲ置キタル場所　東京市京橋區南鍋町一丁目五番地
一支配人登記簿第七冊第六九五號
一主人ノ氏名住所　東京市木挽區銀川町一番地　市川松次郎
一支配人ノ氏名住所　靜岡縣磐田郡二俣町二俣二百二十六番地　株式會社百三十八銀行
一支配人ヲ置キタル場所　東京市深川區富吉町三四番地　株式會社百三十八銀行東京支店
合資會社川富商會登記事項中左ノ如ク追加ス
一總社員ノ同意ニ因リ明治四十年七月十日解散ス
右明治四十年七月十二日登記

東京區裁判所

株式會社玉川銀行用賀支店登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役岸田吟治ハ明治四十年六月二十八日死亡セリ
一株式會社玉川銀行池尻支店登記事項中左ノ如ク變更ス
右明治四十年七月十一日登記

東京區裁判所駒澤出張所

合資會社東京レーザー製造所登記事項中左ノ如ク追加ス
明治四十年六月三十日總社員ノ同意ニ依リ解散セリ
一明治四十年六月三十日左ノ者清算人ニ就任セリ
北豐島郡南千住町大字千住南七百六十一番地　宮澤芳太郎
右明治四十年七月十一日登記

東京區裁判所千住出張所

泰野物產株式會社登記事項中監査役ノ改選ニ因リ左ノ通變更ス
一監査役ノ氏名住所
神奈川縣中郡秦野町曾屋千六百六十九番地　平野　佐助
同縣同郡同町同所二千三百七十二番地　横溝　島吉
同縣足柄上郡寄村五千三百四十二番地　山岸龜太郎
右明治四十年七月十一日株式會社登記簿第四號ニ登記ス

小田原區裁判所曾屋出張所

株式會社田邊銀行富田支店登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付金七圓五十錢ヲ拂込各株ノ拂込金額ヲ四十二圓五十錢ト變更ス
右明治四十年七月九日

田邊區裁判所朝來出張所

株式會社三國商業銀行新庄登記事項中左ノ通變更ス
一取締役平野吉左衛門ハ明治四十年七月一日死亡セリ
右明治四十年七月十日

三國區裁判所丸岡出張所

備後船渠株式會社登記事項中明治四十年六月二十八日左ノ通變更ス
一監査役變更
一本店移轉　廣島縣御調郡吉和村八百二番地　稲田　優
右明治四十年七月十日登記　廣島縣御調郡中庄村六百十二番地　小林米三郎
廣島縣御調郡三庄村三千四百四番地四
尾道區裁判所中庄出張所
明治四十年七月九日支配人登記簿第一冊第四七號ヘ左ノ通登記ス
一支配人ノ氏名住所　長崎市梅香崎町四番　青柳　正喜
一主人ノ氏名住所　横濱市南仲通五丁目八十三番地　横濱正金銀行
一支配人ヲ置キタル場所　長崎市梅香崎町四番　長崎區裁判所　横濱正金銀行長崎支店
右公告ス

長崎區裁判所

株式會社登記
明治四十年七月九日株式會社廣川銀行監査役ヲ左ノ通變更ス
一監査役前野器一ハ明治四十年七月二日死亡ニ因リ抹消ス
右明治四十年七月九日登記

福島（福岡地方裁判所管内）區裁判所

支配人登記
一主人ノ氏名住所　神奈川縣三浦郡浦賀紺屋二十六番地　白井儀兵衛
一支配人ノ氏名住所　神奈川縣三浦郡浦賀町築地古町一番地　鈴木弥慈八
明治四十年七月七日解任ニ依リ抹消
右公告ス
明治四十年七月十一日

石卷區裁判所

○法人登記

法人登記
同波鎖山採鑛株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一各株ニ付拂込タル株金額ヲ左ノ如ク變更ス
一甲種三千株ハ一株ニ付　金五十圓
一乙種三千株ハ一株ニ付　金二十二圓五十錢
右明治四十年七月十二日登記

東京區裁判所

○產業組合登記

假筵產業購買組合登記事項中左ノ通變更
一明治四十年六月二十九日解散シ清算人ヲ香取郡多古町飯笹六三七番地萩原治助　同所四九〇番地伊藤大助同所五九三番地秋山鉞松トナセリ
飯笹區信用組合登記事項中左ノ通變更
一明治四十年六月二十九日解散シ清算人ヲ香取郡多古町飯笹四四〇番地菅澤子之助　同所六三番地秋山字之助同所六〇三番地伊藤熊太郎トナセリ
右明治四十年七月十一日登記

八日市場區裁判所多古出張所

產業組合設立登記
一名稱　無限責任一之國牧田販賣購買生產組合
一組織　無限責任　養老郡牧田村大字牧田五百六番戶
一事務所　養老郡牧田村大字牧田五百六番戶
一目的　一組合員ノ委托ヲ受ケ其生產シタル物品ヲ販賣スルコト　二產業及一生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト　三農業及蠶業上必要ナル物ヲ備ヘ之ヲ組合員ニ使用セシムルコト

一設立許可ノ年月日
一出資一口ノ金額　金五圓
一出資拂込ノ方法　第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金一圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外二十箇月以内ニ金額ヲ拂込ムコト
一理事ノ氏名住所
養老郡牧田大字牧田四千四百二十三番地　水野橘治郎
同郡一之園村六十八番戶　桑原懼之助
同郡同村百九十九番戶　三宅拾治郎
同郡同村七百三十一番地　後藤逸次郎
同郡牧田村大字牧田四百六十五番戶　桐山忍右衛門
養老郡一之園村百三十番戶　桑原雄吉郎
同郡牧田村大字牧田五百三十九番戶　中山伊三郎
設立許可ノ日ヨリ二十箇年

大垣區裁判所津和野出張所

一監事ノ氏名住所
一存立ノ時期
右明治四十年七月十一日登記

明治四十年六月十二日
金五圓
第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金一圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外二十箇月以内ニ金額ヲ拂込ムコト
一設立許可ノ年月日　明治四
一出資一口ノ金額　金一圓拂込ノ後ハ剩餘金ヨリ拂
一出資拂込ノ方法　込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付毎年三月末九月末毎回金一圓宛拂込ムモノトス但新ニ加入スル者ニ付テハ現在員ノ拂込濟額ト同額トス
一理事ノ氏名住所　鹿足郡木部村大字吹野千五十番地　一目的
一事務所　鹿足郡木部村大字吹野千五十番地山田寛治同所二十三番地大庭万治同所四百二十二番地藤井保治
一監事ノ氏名住所　鹿足郡木部村大字吹野八百八十三番地木村勝治同所千十六番地甲柴才一郎
一存立期間　設立許可ノ日ヨリ滿二十箇年
右明治四十年七月八日登記

益田區裁判所津和野出張所

產業組合設立登記
一名稱　有限責任鹿岡縣度會原料購買組合
一組織　有限責任
一事務所　鹿岡市三十九番地ノ一
一目的　度會郡作製ニ必要ナル原料ヲ購買シテ之レヲ組合員ニ賣却スルヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治三十九年十二月二十日
一出資一口ノ金額　金十五圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額一口ニ付金一圓五十錢拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルノ外左ノ各號ノ一ニ依リ拂込フナスモノトス　一出資各口ニ付毎月末金三十錢以上拂込ムコト　二出資各口ニ付年一月末及六月末ニ金一圓五十錢以上拂込ムコト　三第一回拂込後一箇年以内ニ金額ヲ拂込ムコト
一理事ノ氏名住所
鹿岡市細工町二十八番地　日高常次郎
鹿岡市古小路十二番地　桑山　司則
久留米市紺屋町三百二十五番地　吉貝　伊平
久留米市鞍掛川町三百二十五番地
一監事ノ氏名住所
遠賀郡若松可大字修多羅九百二十番地　繰永純一郎
鹿岡市竹若町三十七番地　宮脇善太郎
同市上北居町二十五番地　坂井鹿次郎
明治三十九年十二月二十日ヨリ同五十九年十二月十九日マテ二十箇年
一存立ノ時期
右明治四十年七月八日登記

福岡（福岡地方裁判所管内）區裁判所

○相續財產管理人選任

木籍及最後ノ住所鹿島縣三好郡三縄村大字中西村字中ノ内　中井リキ
天保十四年二月十五日同縣勝浦郡小松島村ニ於テ戸籍相續人ニ就キ
出生明治二十五年三月一日最後ノ住所ニ於テ死亡
右世襲財產上爲シタル旨願出アリタルニ付テハ財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等
承合シタル者ハ來ル八月六日マテニ當縣ニ申出ツヘシ
明治四十年七月十日

福島縣

一設立許可ノ年月日
一出資一口ノ金額
一出資拂込ノ方法
一理事ノ氏名住所
一監事ノ氏名住所
一存立ノ時期
右明治四十年七月十一日登記

明治四十年六月十二日
金五圓
第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金一圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外二十箇月以内ニ金額ヲ拂込ムコト
一理事ノ氏名住所
養老郡牧田大字牧田四千四百二十三番地　水野橘治郎
同郡一之園村六十八番戶　桑原懼之助
同郡同村百九十九番戶　三宅拾治郎
同郡同村七百三十一番地　後藤逸次郎
同郡牧田村大字牧田四百六十五番戶　桐山忍右衛門
養老郡一之園村百三十番戶　桑原雄吉郎
同郡牧田村大字牧田五百三十九番戶　中山伊三郎
設立許可ノ日ヨリ二十箇年

大垣區裁判所多良出張所

產業組合設立登記
一名稱　有限責任鹿岡縣度會原料購買組合
一組織　有限責任
一事務所　鹿岡市三十九番地ノ一
一目的　度會郡作製ニ必要ナル原料ヲ購買シテ之レヲ組合員ニ賣却スルヲ以テ目的トス
明治三十九年十二月二十日
金十五圓
第一回拂込金額一口ニ付金一圓五十錢拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルノ外左ノ各號ノ一ニ依リ拂込フナスモノトス　一出資各口ニ付毎月末金三十錢以上拂込ムコト　二出資各口ニ付年一月末及六月末ニ金一圓五十錢以上拂込ムコト　三第一回拂込後一箇年以内ニ金額ヲ拂込ムコト
一理事ノ氏名住所
鹿岡市細工町二十八番地　日高常次郎
鹿岡市古小路十二番地　桑山　司則
久留米市鞍掛川町三百二十五番地　吉貝　伊平
遠賀郡若松可大字修多羅九百二十番地　繰永純一郎
鹿岡市竹若町三十七番地　宮脇善太郎
同市上北居町二十五番地　坂井鹿次郎
明治三十九年十二月二十日ヨリ同五十九年十二月十九日マテ二十箇年
一存立ノ時期
右明治四十年七月八日登記

福岡（福岡地方裁判所管内）區裁判所

○相續財產管理人選任

木籍及最後ノ住所鹿島縣三好郡三縄村大字中西村字中ノ内　中井リキ
天保十四年二月十五日同縣勝浦郡小松島村ニ於テ戸籍相續人ニ就キ
出生明治二十五年三月一日最後ノ住所ニ於テ死亡
右世襲財產上爲シタル旨願出アリタルニ付テハ財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等
承合シタル者ハ來ル八月六日マテニ當縣ニ申出ツヘシ
明治四十年七月十日

福島縣

明治四十年(ウ)第一一九號財產管理事件ニ付脇町區裁判所檢事緒方近之進ノ請求ニ因リ前記石井米八ヲ中井リキノ相續財產管理人ニ選任シタリ
明治四十年七月九日
木籍及最後ノ住所鹿島縣三好郡三縄村大字松尾村三十八番ノ一屋敷平民農　石井　米八
嘉永五年十月十日同縣同郡同村大字同村三十八番屋敷ニ於テ出生明治二十九年十一月十九日最後ノ住所ニ於テ死亡　被相續人
鹿島縣三好郡三縄村大字川崎村九番ノ一屋敷平民公吏　平岡　音市
相續財產管理人　石井　米八

明治四十年(ウ)第一一八號財產管理事件ニ付脇町區裁判所檢事緒方近之進ノ請求ニ因リ前記石井米八ヲ平岡音市ノ相續財產管理人ニ選任シタリ
明治四十年七月九日
木籍及最後ノ住所鹿島縣三好郡三縄村大字中西村字イバ五百二十六番地平民無職　被相續人
元治元年五月七日同縣同郡山城谷村ニ於テ出生明治三十九年七月三十一日最後ノ住所ニ於テ死亡　下川　傑市
鹿島縣三好郡三縄村大字川崎村九番ノ一屋敷平民公吏　相續財產管理人　石井　米八

明治四十年(ウ)第一二〇號財產管理事件ニ付脇町區裁判所檢事緒方近之進ノ請求ニ因リ前記石井米八ヲ下川傑市ノ相續財產管理人ニ選任シタリ
明治四十年七月九日

脇町區裁判所　判事　渡部喜太郎

○公示催告

明治四十年(チ)第七號
長崎縣西彼杵郡瀬石村三百十二番戶平民　岩内　貫藏
不在者
右ノ者ニ對シ利害關係人岩内寅藏ヨリ不在者岩内貫藏ニ對シ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十一年一月二十日前八時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘシ若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
長崎區裁判所　判事　生津和太郎

明治四十年七月九日

脇町區裁判所　判事　渡部喜太郎

明治四十年七月九日
木籍及最後ノ住所鹿島縣三好郡三縄村大字中西村字イバ五百二十六番地平民無職　被相續人
元治元年五月七日同縣同郡山城谷村ニ於テ出生明治三十九年七月三十一日最後ノ住所ニ於テ死亡　下川　傑市
鹿島縣三好郡三縄村大字川崎村九番ノ一屋敷平民公吏　相續財產管理人　石井　米八

明治四十年(ウ)第一一九號財產管理事件ニ付脇町區裁判所檢事緒方近之進ノ請求ニ因リ前記石井米八ヲ中井リキノ相續財產管理人ニ選任シタリ
明治四十年七月九日
木籍及最後ノ住所鹿島縣三好郡三縄村大字川崎村九番ノ一屋敷平民公吏　相續財產管理人　石井　米八

明治四十年(ウ)第一一八號財產管理事件ニ付脇町區裁判所檢事緒方近之進ノ請求ニ因リ前記石井米八ヲ平岡音市ノ相續財產管理人ニ選任シタリ
明治四十年七月九日
木籍及最後ノ住所鹿島縣三好郡三縄村大字中西村字イバ五百二十六番地平民公吏　相續財產管理人　石井　米八

脇町區裁判所　判事　渡部喜太郎

○行旅死亡人

入相著衣身長五尺二寸位色黑ク顏長キ方目鼻口鉤鼻鑑鎖古袷一枚古帶一本外携帶品ナシ
右本年六月十日當町大字市場地先ニ於テ行旅病人ト認メシヲ以テ救護手當ヲ施シタルモ七月七日死亡ニ付キ假埋葬セリ心當ノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ
明治四十年七月八日

千葉縣君津郡久留里町役場

○華族世襲財產

木籍及最後ノ住所鹿島縣河沼郡川西村ノ内　子爵松平容大所有
一田山林原野合壹反別三十八町七畝二十二歩
右世襲財產上爲シタル旨願出アリタルニ付テハ財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等
承合シタル者ハ來ル八月六日マテニ當縣ニ申出ツヘシ
明治四十年七月十日

福島縣

官報 第7213號 明治四十年七月十六日(第三種郵便物認可)
本文 7213 3 5

山口縣厚狹郡須惠村ノ内
一田畑郡村宅地畦畔共合段別九段五畝十一歩　公爵毛利元昭所有
右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル總宮内大臣ヨリ遂セラル依テ該財産ニ對シ故障アル者又ハ地番等
承合シタキ者ハ來ル八月十九日マテニ當廳ニ申出ツヘシ
明治四十年七月十三日　山口縣

香川縣仲多度郡多度津町ノ内
一市街宅地四百五十六坪七合七勺　子爵京極高倫所有
前同所豐原村ノ内
一郡村宅地二段一畝十五歩
右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル總宮内大臣ヨリ遂セラル依テ該財産ニ對シ故障アル者又ハ地番等
承合シタキ者ハ來ル八月十九日マテニ當廳ニ申出ツヘシ
明治四十年七月十三日　香川縣

○株主總會

當銀行定款第七十六條ニ據リ來ル八月十七日午後一時當銀行本店ニ於テ第五十回定式株主總會相開キ候間此旨株主各位ヘ廣告ス
但シ本行第五十回割賦金拂渡ノ都合ニ因リ來ル八月一日ヨリ同十七日マテ株券名義書換ノ儀ハ取扱不致候此段添テ廣告ス
明治四十年七月十六日　日本銀行

正誤

本月八日本欄二三三頁下段三十四行佐内町支店ノ下ニ「長崎支店」ノ四字ヲ脱ス（誤植）

○東京郵便局外國郵便締切時限
明十七日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「ニアンザ」號ヲ以テ上海經由香港印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局 十七日午後二時	市内各局 十七日午前十一時半	價格表記 小包	同日午後一時半	同上
同上	同上	同上	香港小包	同日午前九時半	同日午前六時半
				同日正午十二時	同日午前八時半

本月十九日神戸マテ汽車便送同地ヨリ春日丸ヲ以テ上海經由南清地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局 十九日午後二時	市内各局 十九日午前十一時半	書留 小包	同上 同日午前九時半	同上 同日午前六時半
通常	東京局 十九日午後七時半	市内各局 十九日午後五時半	書留 香港爲替	同上 同日午後七時半	同上 同日午前八時半

（備考）小包ハ清國（獨逸局所在地）蘇萬國小包郵ニ感海衛膠州灣蘇宛香港小包
同日門司マテ汽車便送同地ヨリ土佐丸ヲ以テ上海經由香港、印度以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局 十九日午後七時半	市内各局 十九日午後五時半	書留 香港爲替	同上 同日午後七時半	同上 同日正午十二時半

同日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「バルチカ」號ヲ以テ浦潮斯德經由露西亞及西伯利地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局 十九日午後九時半	市内各局 十九日午後六時半	書留 價格表記	同上 同日午後九時半	同上 同上

○同上締切豫告
本月二十四日シアトル經由、同二十七日頃加奈陀經由、同二十、三十一日頃布哇經由、同十九日頃ポートランド經由、同二十四日頃タコマ經由孰モ歐米諸國等ヘノ郵便物締切ノ筈
○日本郵船株式會社汽船横濱出發表
越後丸　今十六日正午十二時横濱出帆午田、四日市行（船客ヲ搭載セス）
榮城丸　同日午後四時横濱出帆神戸、居留門司、境、敦賀、伏木、新潟、酒田、土崎、小樽行（出帆日延）
酒田丸　明十七日正午十二時横濱出帆仁川、大連、大沽、牛莊行（四日市、神戸、門司經由）
大山丸　同日正午十二時横濱出帆同日出行
春日丸　明後十八日午前十時横濱出帆神戸行
神宮丸　同二十日午後四時横濱出帆神戸行
新潟丸　本月二十日午後四時横濱出帆大阪、神戸、門司、上海、漢口行（船客ヲ搭載セス）
博多丸（歐洲行）　同二十二日午後四時横濱出帆同二十七日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、錫蘭、コロンボ、蘇士、坡西士、馬耳塞、倫敦、安士府行
日光丸（濱洲行）　同二十四日正午十二時横濱出帆同三十七日午前十時神戸出帆上海行（神戸、門司、長崎經由）
木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行
備後丸　同二十七日正午十二時横濱出帆同三十日午前十時神戸出帆同二十九日午前十時横濱出帆八月二日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行（米國航復航）
高砂丸　同三十一日正午十二時横濱出帆仁川、大連、大沽、牛莊行（四日市、神戸、門司經由）
○同上神戸等出發表
相模丸　明後十八日午前十時神戸出帆芝罘、大沽、牛莊行（門司經由）
懷路丸　本月十九日午前十時神戸出帆仁川、鎮南浦、龍巖浦、新義州、安東縣行（宇品、門司經由）
土佐丸　同日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行（米國航復航）
旅順丸（米國行）　同二十日正午十二時神戸出帆同二十四日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行（歐米各地行通船客切符及通船荷證券ヲ發行ス）
澤提丸　同二十一日正午十二時神戸出帆孟買行（門司、香港、新嘉坡、コロンボ經由）（船客ヲ搭載セス）
芝罘丸　同二十五日午前十時神戸出帆芝罘、大沽、牛莊行（門司、長崎經由）
弘前丸　同二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、城津、浦潮斯德行
臺灣航路　神戸發正午　門司著發　基隆著
四京丸　毎月（三、十八日）　四、十九日　七、二十二日
木船ハ神戸ニテ鐵道樣繋留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ
毎日（青森發午前三時）（午前十時半）　函館（直航）發　函館也メ翌午前四時　室蘭著　午後三時　正午十二時
○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表
韓國行　本月二十日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司下關、釜山、木浦、群山、仁川行
安東丸　同二十一日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司下關、釜山、元山行
清國行
大信丸　明後十八日午前九時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、芝罘、天津行（天津ハ居留地河岸ニ碇泊）
大義丸　同日正午十二時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、大連行
寧壽丸　同日午後三時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、下關、仁川、鎮南浦、龍巖浦、新義州、安東縣行
大智丸　本月二十七日午前九時大阪出帆翌日午前十時神戸出帆門司、芝罘、天津行（天津ハ居留地河岸ニ碇泊）
臺灣行　今十六日午後三時横濱出帆本月十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
河野浦丸　明後十八日神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行（船客ヲ搭載セス）
宮島丸　本月二十四日午前七時大阪出帆神戸、鹿兒島、大島、沖繩、宮古、八重山、基隆行
寨南丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
寨中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
韓國清國臺灣沖繩行船客ニシテ大阪又ハ神戸ヨリ乘船ノ方ニハ東京横濱代理店並ニ兩市内出札所ニテ乘船切符發賣ス

○附錄　今十六日發刊官令四頁ノ叙任及辭令正誤四頁

第7213号

○辭令

同　海軍四等水兵　小林亀次郎
同　行徳恒次郎
同　角一郎
同　保坂房吉
同　檜崎德松
同　太田五郎
同　前田賀藏
同　伊丸益吉
同　松本升五郎
同　平田三郎
同　柴川榮藏
同　小林太郎
同　源房人
同　田代萬七
同　原田五郎
同　井上榮
同　安部才三
同　堤原五郎
同　梶井六郎
同　富松藏
同　林金藏
同　桃島與三郎
同　小柳川國太郎
同　西石田安五郎
同　白田清太郎
同　椰園七郎
同　柳原德七郎
同　江藤勇次郎
同　定野七郎
同　永松
同　山崎長壽
同　吉川太郎
同　波柳幸助
同　島藏興市
同　平塚興藏
同　丸岡半藏
同　松重助
同　井上作郎
同　大石藤次郎
同　保坂德松
同　小林一郎
同　恒次郎
同　猪三郎
同　延之助
同　久吉
同　興八
同　金太郎
同　源作
同　九市
同　直作一
同　定市
同　茂岩藏
同　清太郎
同　菊
同　喜三郎
同　甚
同　蕃
同　原田
同　片山藏
同　遠藤杉野
同　清岩吉
同　澤園川
同　坪根
同　堤村
同　花林
同　中園
同　志波
同　植野
同　保坂
同　大石藤
同　小野
同　秘
同　足立
同　北川
同　長吾
同　鎌野
同　伊勝
同　永田
同　都令
同　廣田
同　平野
同　宮原
同　竭
同　小生
同　加山
同　高
同　仲上吉
同　篠原
同　熊井
同　松尾
同　木村
同　清水
同　倉治
同　垂水
同　古賀
同　北川
同　古賀
同　村上
同　中村
同　仲山
同　後藤
同　吉武
同　左
同　金太
同　信
同　舌間
同　宮田
同　野見山
同　稲永
同　稲田
同　池
同　芳野
同　伊古野
同　安河内
同　原武
同　丸山
同　西村
同　鍋田
同　鈴木
同　山吉村
同　高路
同　賀
同　中垣
同　足立
同　北川
同　秀
同　長吾
同　鎌野
同　慎吾
同　泉司
同　確平
同　益吉
同　松
同　次郎
同　金
同　長雄
同　兵衛
同　宮原
同　平野
同　廣田
同　都令
同　永田
同　伊勝
同　横島
同　古賀
同　乘田
同　虎彦
同　五六次郎
同　小野
同　森山
同　西島
同　鶴十郎
同　横島
同　寛一郎
同　岩瀬
同　高柳
同　田代
同　久川
同　古賀
同　中村
同　花林
同　堤村
同　根
同　坪
同　澤
同　川園
同　杉野
同　遠藤
同　片山
同　原田
同　蕃
同　菊
同　清岩吉
同　茂市
同　直作一
同　定市
同　九源作
同　金太郎
同　久吉
同　興八
同　延之助
同　猪三郎
同　秘
同　作郎
同　井上
同　大石藤
同　保坂
同　植野
同　志波
同　中園
同　林
同　堤村
同　花
同　柳
同　高
同　岩瀬
同　寛一郎
同　横島
同　古賀
同　乘田
同　虎彦
同　五六次郎
同　小野
同　森山
同　西島
同　鶴十郎
同　秘
同　作郎
同　猪三郎
同　延
同　久
同　興
同　金
同　太郎
同　源
同　九
同　直
同　定一
同　定
同　茂
同　清
同　菊
同　三郎
同　甚
同　蕃
同　原田
同　片山
同　遠藤
同　杉野
同　清岩吉
同　澤園川
同　坪
同　根
同　堤
同　花林
同　中園
同　志波
同　植野
同　保坂
同　大石藤
同　井上
同　作郎
同　猪
同　秘

同　桑畑破二郎
同　伊勢真正
同　松田嘉一
同　太田尾賜
同　古賀隅
同　山口一郎
同　山口一郎
同　牧伊野津義一郎
同　村三島清治郎
同　波邊善九郎
同　後藤喜代三
同　亀井丸上政八
同　中尾傳藏
同　水口熊平
同　坂口廣久
同　小林清熊
同　松村末記
同　小林久吉
同　上野太郎
同　櫻藤順太郎
同　林太郎
同　小本大藏
同　桑野之助
同　川原下太郎
同　太田二郎
同　桑野榮藏
同　石井真延
同　森賀利吉
同　吉田文作
同　庄文郎
同　友納惣六
同　三原太郎
同　杉本五一
同　佐野吾源
同　廣田善右ヱ門
同　志岐鑄一
同　田淵政一郎
同　蜷川正義
同　坂井源吾
同　深澤吾
同　坂本豐
同　沼田義俊
同　川崎根宗
同　玄任
同　坂井宇市
同　堀三郎
同　深澤吾
同　野上宇市
同　蜷岩五郎
同　畠上三郎
同　川崎三郎
同　三輪藤七
同　佐助
同　田中義俊
同　山內
同　川崎宗根

同 平下 延次
同 池田 鑑
同 村上 鶴治郎
同 村本 清市
同 井上 末吉
同 大門 幸次郎
同 平下 善治郎
同 明川 長谷川 恒治郎 幸造
同 村川 芳三郎
同 嶋野 豐三郎
同 永井 千代次郎
同 藤井 千蔵
同 澤野 慶三郎 榮三
同 角田 太郎
同 戸田 喜吉
同 北村 政太郎
同 荻野 喜吉
同 長澤 嘉吉
同 中村 大三郎
同 坂田 益太郎
同 小林 清一
同 衣川 金衛
同 小林 瀧藏
同 田中 保二
同 關 德治郎
同 村 濟藏
同 中村 隆治
同 木下 五市郎
同 中井 太郎
同 松田 彌太郎
同 福田 宜一
同 福島 傳次郎
同 中島 賢政
同 田 友次
同 山崎 定次
同 德吉 鹿藏
同 山崎 亮次
同 德三 仲藏
同 永田 瓦倫
同 小谷 常造
同 山本 晉吉
同 井勢 六次郎
同 本 米藏
同 西 利吉
同 田 武吉
同 金田 藤藏
同 永田 米藏
同 佐藤 信美
同 佐藤 勝藏

海軍五等水兵
海軍四等水兵
同 黍野 定次
同 友次
同 鶴 一
同 中井 千次郎
同 木下 永吉
同 福田 藤三郎
同 中島 傳次郎
同 田 友一
同 松田 利一郎
同 岩崎 宜一
同 藤 藤三郎
同 山崎 德治郎
同 德藏 清藏
同 關 濟藏
同 田中 德治郎
同 小林 幸治郎
同 村上 高治郎
同 金 武治郎
同 衣川 評
同 太田 武治郎
同 益 治郎
同 中村 山口 佐竹 布施 戈
同 大三郎 梅津 太郎
同 長澤 嘉吉 兵太郎
同 嘉吉 高治郎
同 三郎 輕部 三
同 荻野 佐藤 高治郎 衛
同 政太郎 伊藤 五十嵐 友
同 北村 邪見 赤間 衛
同 門田 原田 貞信 太郎
同 戸田 我妻 德三郎 信
同 角田 佐久治郎 治
同 澤野 佐藤 龜彌 彌
同 藤井 鈴木 友世
同 永井 加藤 吾市
同 嶋野 東方 鈴
同 村田 芳一郎 新
同 豐三郎 和田 一
同 嶋野 東方 吾
同 長谷川 恒 杀賀 井
同 明川 幸造 北井 助
同 平下 善治郎 苅田 微
同 大門 幸次郎 門脇 期一
同 井上 末吉 翊木 善治
同 村上 末藏 中野 藏
同 鶴 宮太郎 櫻井 市
同 村上 八郎 一治郎
同 池田 金助 清水 政
同 鑑 久太郎 佐々木 久太郎 廣治

（各通）

同 平下 多市
同 西田 山崎 延次
同 山崎 岩次
同 櫻井 市
同 中野 一治郎
同 翊木 善治
同 門脇 藏
同 苅田 微
同 北井 期一
同 杀賀 井 田
同 和田 一 口
同 加藤 東方 作
同 加藤 吾市 治
同 亀 世 郎
同 佐藤 鈴木 四
同 佐久治 彌 郎
同 我妻 榮太郎 彦
同 海軍五等水兵 海軍四等水兵 藤井 千代次郎 喜
同 原田 德三郎 信 郎
同 赤間 貞信 郎
同 邪見 五十嵐 三 衛 郎
同 伊藤 友 郎
同 佐藤 七郎
同 遠藤 彦太郎
同 輕部 高治郎
同 佐竹 武評
同 布施 武治郎
同 山口 戈 太郎
同 梅津 兵太郎
同 太郎 高治郎
同 佐藤 長之助
同 工藤 吉
同 佐原 藏
同 伊藤 藏
同 佐々木 久太郎
同 佐藤 廣治
同 佐藤 藏
同 佐藤 治
同 佐藤 藏
同 佐藤 治
同 佐藤 藏
同 佐藤

伊藤鉄太郎　醫呂喜市　吉田末治郎　森田權七　中尾弥太郎　小野傳治郎　中田　卯平　元ヲ脱ス　椿本熊治郎　山本　德松　柿原忠右衛門

上等兵

二等卒

二等卒　笠松庄二郎　鹽地　九藏　赤坂　福松　川口庄治郎　貴田市良兵衛　山田鉄二郎　向坂伊之吉　岡田善二郎　中野元次郎　元ヲ脱ス　岸上富喜太　中川　正治

上等兵

赤坂　廣一　龍田角次郎　福井松治郎　富田鐵次郎　永井　喜市　吉田末次郎　西川　儀七　中尾彌三郎　小野傳次郎　中田　宇平　島田三名吉　柏本熊次郎　井本　德松　北岡忠右衛門

一等卒　寺岡長次郎

一等卒　稗田　利七

一等卒　岩中　元吉

笠松庄太郎　鹽路　九藏　赤阪　福松　川口庄次郎　貴田市郎兵衛　山田鉄二郎　向阪伊之吉　岡田善次郎　中野元二郎　島揚　政八　岸上富喜太　西川　正治

一等卒　畑崎　由松

赤阪　廣一　龍田角太郎　福井松次郎　川上弥一郎　谷村　林藏　若林　忠造　清水　宇平

一等卒　坂本　森吉　新谷與三郎　神山常治郎　元ヲ脱ス　元八衛　上浦芳太郎　橋本才次郎

一等卒　辻本萬太郎　山口元治郎　下農　藤吉　荻田信三郎　弥三　力藏

一等卒　津田龜治郎

一等卒　遠藤竹治郎

二等卒　中野辰治郎　鍛治田治郎　吉元ヲ脱ス　歩兵上等兵　久保田宇市　阪口新治郎　歩兵上等兵　河合重治郎　梅澤平右衛門　川上弥一郎　谷村　林藏　若林　忠藏　清水宇平

二等卒　笠井　廣藏　阪本　森吉　中村與三郎　神山常次郎　向井長太郎　上日浦芳太郎　橋本才治郎　辻本萬太郎　山口元次郎　下野　藤吉　荻田信三郎　弥三　力藏

二等卒　岡田留治郎　津田龜次郎

二等卒　日本萬治郎　遠藤竹次郎

一等卒　西村　勝吉　中野辰次郎　鍛治田治郎吉　松村　佐七　同　武田孝次郎　久保田宇一　坂口新治郎　同　松岡　文吉　河合重治郎　梅澤兵右衛門　鍛工松岡與三郎　歩兵上等兵　市松　蔑矢　太田松治郎　橋本　友吉　野園　傳藏　榎木　增吉

一等卒　大平重左衛門　佐治萬治郎　中榮常治郎　伍長　上等兵　西田忠治郎　鹿田　辰造　阪井　竹藏　阪本　淺吉　西村　音吉　服部太与次　野木喜與藏　軍曹　長谷川藤治郎　鍛工松岡與三郎　同　西村彌三郎　蔑矢　山松　一郎　榎木　增吉

二等卒　高田善三郎　大平重右衛門　佐治萬治郎　中榮常次郎　軍曹　穂村小平治　一等卒　中原元次良　西田忠次郎　鹿田　辰藏　坂井　竹藏　坂本　淺吉　西村　乙吉　服部太與次　野木喜代藏　伍長　長谷川藤次郎　中尾源次郎　加藤　喜藏　同　林　安治郎　中森　桑吉　二等卒　竹内道太郎　小林　蛟龍　門阪　清助　吉田愛之助　松葉多二郎　鍛田　伊作　山内奈良石　松下　吉松　歩兵伍長　歩兵伍長　歩兵伍長　歩兵伍長　軍曹　一等計手　歩兵伍長　内村清右衛門　山下　忠吉

上等兵　傷野　健藏　嘉手苅　松　川畑左右平　少佐　特務曹長　大尉　山川直次郎　曹長　田代　智　梅村　直喜　輜重兵上等兵　看護手　一等計手　岩崎　太郎　郁　坊　智　上筌利左衛門　山口啓之助　野間榮之吉　大村幸次郎　騎兵上等兵　松村　松次　鍛田　伊作　山内奈良石　松下　吉松　若林　忠藏　畑中　吉松

一等卒　米永　竹熊　田畑　健藏　加手苅　松　前田左右平　内村清右衛門　山下　仲吉

二等卒　米永　竹熊　田畑　健藏　加手苅　松　前田左右平　内村清右衛門　山下　仲吉　同　堀　嘉太郎　同　日高　爲助　上等兵　伊藤　寅吉　上等兵　坂本幾太郎　同　岡部　吾作　伍長　園　富吉　二等計手　前田　龍藏　上等兵　川内　新吉　内村清右衛門　山下　忠吉　上等兵　宮本　竹熊　田畑　健藏　加手苅　松　前田左右平　大尉　山川直次郎　曹長　田代　智　梅村　直喜　同　神宮　秀晴　同　永江　諒吉　二等計手　上野軍之介　岩崎　太市　郁　坊　智　上筌利左衛門　山口啓之助　野間榮之吉　大村幸次郎　同　内水　德次　松村　松治

古賀　嘉市　伏島嘉喜治　谷口俊治郎　知識　藏敏　濱崎二太郎　土器屋製造市　村上巳之彦　長坂　豐　兼頭　清水　笠　信治　荻田谷幸太郎　仙庭　澤吉　倉部　彌市　佐野源二郎　軍曹　骨木　嘉一　山本　庄吉　松本　二作　髮毛　政之　歩兵曹長　中島　小市　新川喜市郎　上等兵　馬場　體館　松崎　平三　上川八太郎　田丸　庄吉　前田　德一　新藏　佐市　荒川　幸郎　古賀　嘉市　伏島嘉喜司　谷口俊次郎　知識　藏敏　濱崎仁太郎　土器屋藏市　村上　峰彦　長生勇次郎　兼頭　清水　笠　信次　尾形幸太郎　仙波　澤吉　倉部　彌一　佐野源次郎　軍曹　骨木　嘉市　山元　庄吉　松本　仁作　髮毛　政行　歩兵曹長　同（官費）　上原竹之丞　中島　小一　新川喜一郎　上等兵　柴田　鐵男　馬場　體館　松崎　平藏　上川利太郎　田丸　庄吉　前田　德市　新倉　佐市　荒川　幸郎　平山喜代次　森田　森　平野三治郎　谷村　林藏　若林　忠造　清水　宇平

二等卒　笠井　廣藏　阪本　森吉　中村與三郎　神山常次郎　向井長太郎　上日浦芳太郎　橋本才治郎　辻本萬太郎　山口元次郎　下野　藤吉　荻田信三郎　弥三　力藏

二等卒　岡田留治郎　津田龜次郎

二等卒　日本萬治郎　遠藤竹次郎　伍長　上等兵　西田忠治郎　鹿田　辰藏　阪井　竹藏　阪本　淺吉　西村　音吉　服部太与次　野木喜與藏　軍曹　長谷川藤治郎　鍛工松岡與三郎　同　西村彌三郎　蔑矢　山松　一郎　榎木　增吉

二等卒　高田善三郎　大平重右衛門　佐治萬治郎　中榮常次郎　軍曹　穂村小平治　一等卒　中原元次良　西田忠次郎　鹿田　辰藏　坂井　竹藏　坂本　淺吉　西村　乙吉　服部太與次　野木喜代藏　伍長　長谷川藤次郎　中尾源次郎　加藤　喜藏　同　林　安治郎　中森　桑吉　二等卒　竹内道太郎　小林　蛟龍　門阪　清助　吉田愛之助　松葉多二郎　鍛田　伊作　山内奈良石　松下　吉松　若林　忠藏　畑中　吉松　歩兵伍長　歩兵伍長　歩兵伍長　歩兵伍長　軍曹　一等計手　歩兵伍長　内村清右衛門　山下　忠吉

上等兵　傷野　健藏　嘉手苅　松　川畑左右平　少佐　特務曹長　大尉　山川直次郎　曹長　田代　智　梅村　直喜　輜重兵上等兵　看護手　一等計手　岩崎　太郎　郁　坊　智　上筌利左衛門　山口啓之助　野間榮之吉　大村幸次郎　騎兵上等兵　松村　松次　鍛田　伊作　山内奈良石　松下　吉松　若林　忠藏　畑中　吉松

一等卒　米永　竹熊　田畑　健藏　加手苅　松　前田左右平　内村清右衛門　山下　仲吉

二等卒　米永　竹熊　田畑　健藏　加手苅　松　前田左右平　内村清右衛門　山下　仲吉　同　堀　嘉太郎　同　日高　爲助　上等兵　伊藤　寅吉　上等兵　坂本幾太郎　同　岡部　吾作　伍長　園　富吉　二等計手　前田　龍藏　上等兵　川内　新吉　内村清右衛門　山下　忠吉　上等兵　宮本　竹熊　田畑　健藏　加手苅　松　前田左右平　大尉　山川直次郎　曹長　田代　智　梅村　直喜　同　神宮　秀晴　同　永江　諒吉　二等計手　上野軍之介　岩崎　太市　郁　坊　智　上筌利左衛門　山口啓之助　野間榮之吉　大村幸次郎　騎兵上等兵　同　内水　德次　松村　松治　鍛冶　松岡與三郎　蔑矢　市松　太田松治郎　橋本　友吉　野園　傳藏　榎木　增吉

一等卒　大平重左衛門　佐治萬治郎　中榮常治郎　伍長　上等兵　西田忠治郎　鹿田　辰造

山口寛治郎　工兵上等兵
清川九左エ門　四ヶ井瀧吉
丸山伊之助
山本留治郎
植田勝次
上等兵
平嶋宇市郎
菅市松
一等卒
工兵上等兵
北鎮万治
黒園秀彌
工兵上等兵
元工兵一等卒
筒井榮造
紅露嘉賀二郎

左記ノ者今般孰モ創除セラレタルニ付キ取消ス
三等主計正八位勳七等　須田倉四郎
工兵一等卒　田村慶知
工兵一等卒　山崎與太郎
工兵一等卒
輜重輸卒
歩兵一等卒
歩兵一等卒
歩兵一等卒
輜重輸卒
工兵一等卒
輜重輸卒
輜重輸卒
歩兵上等兵
輜重輸卒
砲兵一等卒
砲兵一等卒
輜重輸卒
輜重輸卒
砲兵輸卒
輜重輸卒

同（軍曹）長船政吉
清川久右衛門
四井瀧吉
丸山伊三郎
山本留次郎
上田勝次
一等卒　樽橋嘉重
平島宇一郎
菅市松
二等卒　伊藤甚助
同（軍曹）大林彌三郎
北鎮万次
黒園秀藏
同（軍曹）植田豐
同（軍曹）三好盛太郎
筒井榮藏
紅露嘉賀次郎
須田倉四郎
田村慶知
山崎與太郎
島野萬吉
田中植十郎
多田常藏
岡本庚平
吉村敬藏
木村梅太郎
松尾市太郎
平田馬太郎
藤田判一
池野常吉
香川清吉
武田三次郎
泉唯次郎
中山吉久
川西駒藏
田中兼吉
武田品助
三野德助

吉原兵助
和泉龍助
辻藤四郎
小坂銀助
越智林治
山本太郎右衛門
藤原五平
工兵二等卒
工兵一等卒
本田勝三郎
山口鐵吉
河内荒次郎
工兵一等卒
岡野廣士
高島初次郎
中野源作
一等卒
二等卒
砲兵二等卒
砲兵一等卒
砲兵一等卒勳八等
砲兵輸卒
砲兵一等卒
歩兵一等卒
歩兵一等卒
歩兵一等卒
輜重輸卒
砲兵輸卒
歩兵一等卒
歩兵二等卒
輜重輸卒
歩兵二等卒
歩兵一等卒

吉泉兵助
和泉龍助
辻藤太郎
小阪銀助
越智林次
山本太郎左衛門
藤原吾平
同（軍曹）吉岡君太郎
同（軍曹）田中千代吉
本田勝太郎
山口健吉
河内荒二郎
同（軍曹）井口熊吉
岡部廣士
高島初治郎
野間源作
上等兵　中川勝太郎
一等卒　大田原榮吉
賞勳局書記官
櫛田留八
二宮長太郎
福崎富三郎
小崎幸
芥定吉
松本勝治
米屋藤太郎
淺永與三吉
井上常次郎
北村仁三郎
張間恒次郎
木下勝太郎
河野伊三郎
向井植次郎
向八三郎
角野德松
中谷六與門
橋本留吉
小松礒太郎
泉野喜太郎
平井豐吉

歩兵一等卒
歩兵一等卒
歩兵一等卒
歩兵軍曹
工兵一等卒
歩兵一等卒勳八等
歩兵一等卒
砲兵輸卒
輜重輸卒
歩兵一等卒
歩兵上等兵
歩兵一等卒
歩兵一等卒
輜重輸卒
工兵二等卒
工兵一等卒
工兵一等卒
工兵二等卒
輜重輸卒
輜重輸卒
輜重輸